

第11号議案 令和3年度 長崎市一般会計予算

目次	ページ
土木部予算一覧	1
主要事業の進捗状況	2
《2款 総務費 1項 総務管理費》	
14目 街を美しくする運動推進費	
1 緑化推進費	3～5
《8款 土木費 2項 道路橋りょう費》	
2目 道路橋りょう維持費	
2 【単独】街路灯整備事業費	6
3 【単独】道路照明灯整備事業費	7～8
3目 道路橋りょう新設改良費	
1 【補助】道路新設改良事業費（社会資本整備総合交付金）	9～15
2 【補助】道路新設改良事業費（地方創生道整備推進交付金）	16～17
4 【補助】都市構造再編事業費	18～19
5 【単独】道路新設改良事業費	20～29
5目 県施行事業費負担金	
1 道路橋りょう費負担金	30～38
《8款 土木費 3項 河川海岸費》	
2目 河川改良費	
1 【補助】河川等整備事業費（社会資本整備総合交付金）	39～42
2 【単独】河川等整備事業費	43～44
《8款 土木費 5項 都市計画費》	
1目 都市計画総務費	
4 都市交通対策費	45～56
〔・新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえた令和3年度以降の 利用料金制適用施設における収支見込みについて〕	〔46～47〕
10 【単独】駐車場施設整備事業費	57～60
3目 街路事業費	
1 【補助】都市計画街路整備事業費（社会資本整備総合交付金）	61～64
3 【単独】都市計画街路整備事業費	65～67
6目 公園費	
1 公園企画費	68～73
4 【補助】公園等施設整備事業費	74～75
7目 県施行事業費負担金	
1 都市計画費負担金	76～80



土木部予算一覧

単位:千円

所管	款	項	目	令和3年度 ①	令和2年度 ②	増減 ①-②	行番号		
土木部	2 総務費	1 総務管理費	6 財産管理費	74,874	104,799	△ 29,925	1		
			14 街を美しくする運動推進費	3,348	5,498	△ 2,150	2		
		総務管理費 集計			78,222	110,297	△ 32,075	3	
		総務費 集計			78,222	110,297	△ 32,075	4	
	8 土木費	1 土木管理費	1 土木総務費		1,133	1,227	△ 94	5	
				土木管理費 集計			1,133	1,227	△ 94
			2 道路橋りょう費	1 道路橋りょう総務費		18,275	14,727	3,548	7
		2 道路橋りょう維持費			385,713	452,111	△ 66,398	8	
		3 道路橋りょう新設改良費			1,163,900	837,300	326,600	9	
		5 県施行事業費負担金			70,595	52,943	17,652	10	
		道路橋りょう費 集計			1,638,483	1,357,081	281,402	11	
		3 河川海岸費	1 河川総務費		49	45	4	12	
				2 河川改良費	221,900	335,200	△ 113,300	13	
			河川海岸費 集計			221,949	335,245	△ 113,296	14
		5 都市計画費	1 都市計画総務費		56,885	27,647	29,238	15	
				3 街路事業費	365,100	567,800	△ 202,700	16	
				6 公園費	163,783	39,849	123,934	17	
				7 県施行事業費負担金	76,625	205,000	△ 128,375	18	
			都市計画費 集計			662,393	840,296	△ 177,903	19
		土木費 集計			2,523,958	2,533,849	△ 9,891	20	
		土木部 集計			2,602,180	2,644,146	△ 41,966	21	

令和3年度主要事業の進捗状況

令和3年2月時点(単位:千円)

区分	番号	路線名等	R3 執行予定額 (A=B+C) (上段:補助) (下段:単独)	R2 19号補正予算 (国3次補正) (B)	R3 当初予算額 (C) (上段:補助) (下段:単独)	事業の内容 R3(A)	全体計画及び進捗率			
							事業期間	事業計画	総事業費	進捗率 R2見込み (R3.3月末)
道路	1	江平浜平線	203,000 7,200		203,000 7,200	工事L=394m 道路詳細設計等一式	H9年度～R5年度	延長 L=2,260m 幅員 W=9.75m	3,900,000	86%
	2	中川鳴滝3号線	100,000 3,000		100,000 3,000	工事L=20m 用地取得A=1,082㎡ 建物補償1棟 建物調査等一式	H12年度～R7年度	延長 L=1,200m 幅員 W=10～12m	4,100,000	42%
	3	川上町出雲線	50,000 5,300		50,000 5,300	工事L=90m 用地取得A=84㎡ 建物補償1棟	H3年度～R5年度	延長 L=576m 幅員 W=10.5m	1,600,000	94%
	4	清水町白鳥町1号線	28,000 7,200	13,600	14,400 7,200	工事L=40m 道路詳細設計等一式 建物調査一式	H23年度～R7年度	延長 L=430m 幅員 W=12m	1,800,000	59%
	5	大橋町赤迫1号線	16,000 2,000	16,000	0 2,000	交差点周辺整備	H20年度～R3年度	延長 L=60m 幅員 W=10.5m	964,000	90%
	6	籠町稲田町1号線 (電線類地中化)	25,200 1,000	25,200	0 1,000	工事L=60m	H29年度～R6年度	延長 L=250m	310,000	54%
	7	新市庁舎周辺道路 (電線類地中化)	216,300 0		216,300 0	工事L=110m	R2年度～R6年度	延長 L=290m	349,200	0%
	8	虹が丘町西町1号線	230,000 1,000		230,000 1,000	工事L=383m 用地取得A=400㎡ トンネル照明設備設計等一式	H9年度～R7年度	延長 L=1,950m 幅員 W=10m	4,000,000	65%
	9	相川町四杖町1号線	0 45,200		0 45,200	地すべり対策工事 (排水対策) 道路概略・詳細設計等一式	H9年度～R7年度	延長 L=1,020m 幅員 W=8.5～11.5m	2,960,000	82%
	10	土井首町磯道町線	0 37,000		0 37,000	工事L=24m 県工事費負担金一式	H19年度～R6年度	延長 L=760m 幅員 W=8.5m	1,020,000	78%
街路	11	新地町稲田町線	11,500 8,300	11,500	0 8,300	工事L=50m 建物調査等一式	H12年度～R4年度	延長 L=400m 幅員 W=15m	4,100,000	79%
	12	道の尾駅前線	0 3,080		0 3,080	工事L=30m	H22年度～R7年度	延長 L=200m 幅員 W=12m	1,200,000	41%
	13	銅座町松が枝町線 (銅座工区)	230,000 5,460	101,500	128,500 5,460	工事L=70m 用地取得A=70㎡ 建物補償4棟 交差点詳細設計等一式	H27年度～R6年度	延長 L=420m 幅員 W=15m	4,621,000	34%
	14	大黒町恵美須町線	0 24,300		0 24,300	建物調査等一式	H26年度～R9年度	延長 L=110m 幅員 W=26.25m	4,100,000	1%
	15	片淵線 (新大工工区)	117,600 3,200	21,000	96,600 3,200	工事L=100m 用地取得A=50㎡ 建物補償4棟	H28年度～R6年度	延長 L=270m 幅員 W=8m	480,000	33%
	16	常盤町大浦元町線 (椎の木工区)	0 11,410		0 11,410	工事L=50m 地質調査等一式	S49年度～R3年度	延長 L=1,420m 幅員 W=10～13.5m	3,700,000	97%
	17	片淵線 (経済裏工区)	0 2,250		0 2,250	建物調査等一式	S63年度～R5年度	延長 L=700m 幅員 W=8m	1,350,000	99%
河川	18	江川川	18,000 1,000		18,000 1,000	工事L=90m 測量設計等一式	S56年度～R7年度	延長 L=2,530m	3,162,000	92%
	19	大井手川	199,900 1,000		199,900 1,000	工事L=120m 測量設計等一式	H13年度～R5年度	延長 L=2,150m	2,500,000	59%
公園	20	金比羅公園	173,000 10,000	36,000	137,000 10,000	工事L=150m 支障物件移設補償一式 費用対効果再算定一式	H22年度～R3年度	面積 A=21ha	612,000	22%

予 算 説 明 書					事 業 名	予 算 額
ページ	款	項	目	番号		
130~131	2 総務費	1 総務管理費	14 街を美しく する運動 推進費	1-1	花と緑の安らぎある まちづくり促進事業費	千円 3,348

1 概 要

花と緑によって安らぎあるまちづくりを促進することへの市民等の共感を得ることにより、植栽等、花や緑に関する活動に関与する人を増加させ、もって、緑豊かなまちづくりの推進を図るため、緑化の周知・啓発を行う。

2 事業内容

(1) 花と緑の安らぎあるまちづくり促進事業費

3,348 千円

ア 公共花壇デザインコンクールの開催

616 千円

市内の小学生からの公共花壇のデザインの募集、選定審査会での選考、表彰、植栽式等を行うもの。(デザイン選定審査会委員報酬、入賞者記念品、参加賞など)

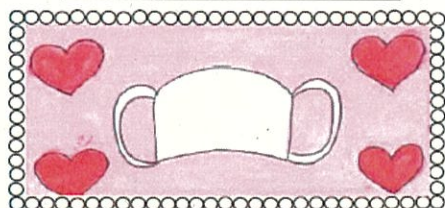
【参考】令和2年度 最優秀・優秀作品のデザインにより植栽された花壇



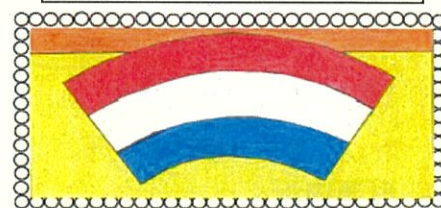
市営陸上競技場(松山町)
R3. 1. 28 撮影

最優秀賞の2作品

自由なデザイン部門



長崎をテーマにしたデザイン部門



イ ながさきグリーンキャンペーンの実施

1,500 千円

若い世代を含め、より多くの人に、美しい花や緑に触れ、その理解と知識を深めてもらうため、官民連携によるキャンペーン開催費用を負担するもの。

(市と関係団体等で構成するながさきグリーンキャンペーン実行委員会への負担金)

【参考】催し内容例（令和2年度実施予定としている「花×緑フォトコンテスト」応募作品の一部）



ウ 出生記念樹の配付

941 千円

出生のあった市民を対象に、記念樹として苗木等を贈呈するもの。(苗木等の購入費など)

【参考】出生記念樹の例

【苗木：ツツジ】

【観葉植物：ドラセナ】



エ 園芸講習会の実施

150 千円

若い世代を含めた幅広い世代に緑化活動への関心を持っていただくため、幅広い世代のニーズを捉えた私有地緑化につながる園芸講習会を実施するもの。(園芸講習会用材料費など)

【参考】※R3 予定「花咲けだんご」づくり

(出展場所予定) ながさきグリーンキャンペーン・子どもゆめフェスティバル など



※写真はイメージ

オ その他事務費

141 千円

3 財源内訳

事業費	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他※	一般財源
千円 3,348	千円 -	千円 -	千円 -	千円 3,041	千円 307

※長崎県市町村振興協会市町交付金など

緑化推進事業の概要

※朱書きはR3 へ向けて主に変更する箇所

環境基本計画

人と環境にやさしいまちをつくります

緑豊かなまちをつくります

全市的な緑化推進 啓発

緑化活動に関与する人口を増やす

地域の公共空間の緑化 実践

土木部

花と緑の安らぎあるまちづくり促進事業

総合事務所

花のあるまちづくり事業

■ながさきグリーン
キャンペーンの実施
※緑化功労者表彰、緑化
推進に関する催事の実施
(H30実績 26,787人)



■出生記念樹の配布
(RI実績 645人)



■公共花壇デザイン
コンクール
(RI実績 687人)



■市民団体が実施する
花き展への後援
(RI実績 6件)

■民有地緑化
※屋上緑化や道路等に面する民有
地緑化補助による支援



【問題点】
・申請件数が減少傾向
(ピーク時 242件→直近 14件)
【理由】
・新設住宅着工数の減少
(ピーク時 1,040件→直近 644件)
・ニーズの変化
(簡素な庭づくりへ)

対象をより幅広く

支援の強化

■緑化ボランティア団体
(緑の協力会)の運営支援
(RI実績) 59人※平均年齢69才
→若い世代や企業を含め会員を募集



■民有地緑化につながる
園芸講習会

R3: 花咲けだんごづくり
【出展場所(予定)】
・ながさきグリーンキャンペーン
・子どもゆめフェスティバル など
→若い世代を含め幅広い世代の
ニーズに合ったテーマで実施



より効果的な
支援方法の見直し

植栽場所の提案

連携

会員の紹介

さらなる

官民協働体制の強化

■道路、公園等における植栽・維持管理
(RI実績) 86箇所 ※市の管理



■地元自治会等への花苗等の配布
※地域の公共花壇等に植栽・維持管理をして
もらうことにより、地域の環境美化を図っている
(RI実績) 298団体 ※自治会等の管理



■紫陽花装飾等の
実施
(RI実績 約2千株)



■花き育成管理
(RI実績 151千株)



予 算 説 明 書					事 業 名	予 算 額
ページ	款	項	目	番号		
246～247	8 土木費	2 道路橋 りよう費	2 道路橋りよう 維持費	2-1	【単独】街路灯整備事業費 LED街路灯	千円 30,000

1 概 要

地域住民の安全・安心なまちづくりの推進を図るため、自治会からの要望を受け、生活道路にLED街路灯を設置するもの。

2 事業内容

LED街路灯の新設 500 灯

3 財源内訳

事 業 費	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債 ※	その他	一般財源
千円 30,000	千円 —	千円 —	千円 27,000	千円 —	千円 3,000

※起債充当率 90%(地域活性化事業債)(交付税措置率 30%)

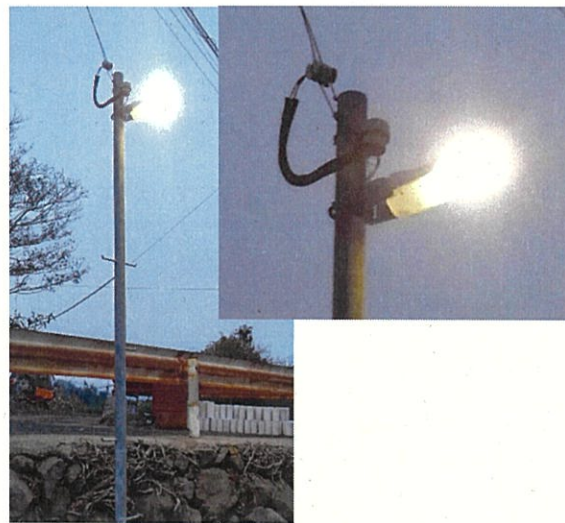
【参考】

既設街路灯の数(令和2年3月末現在) 36,806 灯

LED 街路灯
(電柱共架)



LED 街路灯
(単独支柱)



予 算 説 明 書					事 業 名	予 算 額
ページ	款	項	目	番号		
246～247	8 土木費	2 道路橋 りょう費	2 道路橋りょう 維持費	3-1	【単独】道路照明灯整備事業費 LED道路照明灯	千円 183,600

1 概 要

省エネルギー化の促進と維持管理費の削減を図るため、既存の水銀灯やナトリウム灯などの道路照明灯について、LED化を行うもの。

2 事業内容

【全体計画】

事業期間：令和元年度～令和3年度

事業計画：道路照明灯LED化：3,285灯、老朽化柱建替：183本

総事業費：594,585千円

(効果) 二酸化炭素削減 ▲約213t(年間)(杉の木換算 約15,245本)

【令和3年度事業内容】

工事費 183,600千円

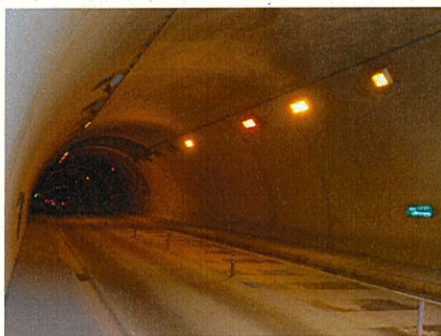
(内訳) 道路照明灯LED化：996灯

老朽化柱建替：70本

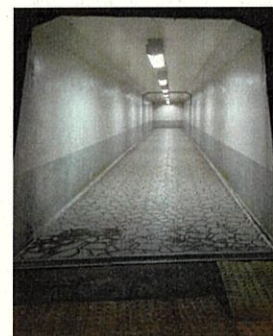
3 道路照明灯の種類



道路照明灯(2,739灯)
〈水銀灯〉



トンネル照明灯(488灯)
〈低圧ナトリウム灯〉



地下歩道灯(58灯)
〈蛍光灯〉

4 財源内訳

事業費	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債 ※	その他	一般財源
千円 183,600	千円 —	千円 —	千円 165,200	千円 —	千円 18,400

※起債充当率 90%(地域活性化事業債)(交付税措置率 30%)

5 年度別の整備内容(予定)


年度	整備内容			備考	
	種別	器具種類	柱建替		
R1	道路照明灯	水銀灯	772 灯	30 本	市内一円
		低圧ナトリウム灯	40 灯		
	トンネル照明灯	低圧ナトリウム灯	187 灯	—	牧園、長崎卸、あぐり
小計			999 灯	30 本	
R2	道路照明灯	水銀灯	367 灯	83 本	市内一円
		ナトリウム灯	622 灯		
	トンネル照明灯	低圧ナトリウム灯	301 灯	—	矢上団地、乗越、運動公園、秋月、水の浦
小計			1,290 灯	83 本	
R3	道路照明灯	ナトリウム灯	827 灯	70 本	市内一円
		蛍光灯	111 灯		
	地下歩道灯	蛍光灯	58 灯	—	17 か所
小計			996 灯	70 本	
合計			3,285 灯	183 本	

(参考)

○既存道路照明灯の数量等

種別	水銀灯	ナトリウム灯	低圧ナトリウム灯	蛍光灯	計
道路照明灯	1,139 灯	1,449 灯	40 灯	111 灯	2,739 灯
トンネル照明灯	—	—	488 灯	—	488 灯
地下歩道灯	—	—	—	58 灯	58 灯
合計	1,139 灯	1,449 灯	528 灯	169 灯	3,285 灯

○道路照明灯LED化による電気料金縮減効果の試算

H30 年度(実績値) LED化後 R4 年度(推定)
 65,932 千円  32,966 千円 (H31 年度の 1/2)※

※街路灯のLED化実績(電気料金 50%削減)から試算

予 算 説 明 書					事 業 名	予 算 額	
ページ	款	項	目	番号			
246~247	8 土木費	2 道路橋 りよう費	3 道路橋りよう 新設改良費	1	【補助】道路新設改良事業費 (社会資本整備総合交付金)	千円	
					1	江平浜平線	203,000
					2	中川鳴滝3号線	100,000
					3	川上町出雲線	50,000
					4	清水町白鳥町1号線	14,400
					計	367,400	

1 概 要

国庫補助である社会資本整備総合交付金を活用し、交通の円滑化と安全性の向上等を図ることを目的に、市内主要路線の新設及び拡幅改良を行うもの。

2 事業内容

(1) 江平浜平線

【目的】

江平地区の交通環境の改善及び居住環境の向上、市内交通混雑の緩和を図るため、道路の新設を行うもの。

【全体計画】

事業期間:平成9年度~令和5年度

事業計画:延長 L=2,260m、幅員 W=9.75m

総事業費:3,900,000千円

【令和3年度事業内容】

工 事:L=394m

委 託:道路詳細設計等 一式

事業費:203,000千円(社会資本整備総合交付金)

[7,200千円(地方道路等整備事業費)]

合計 210,200千円

(2) 中川鳴滝3号線

【目的】

鳴滝地区の交通環境の改善及び居住環境の向上、市内交通混雑の緩和を図るため、道路の新設と拡幅改良を行うもの。

【全体計画】

事業期間:平成12年度～令和7年度

事業計画:延長 L=1,200m、幅員 W=10～12m

総事業費:4,100,000千円

【令和3年度事業内容】

工 事:L=20m

用地取得:A=1,082㎡

建物補償:1棟

委 託:建物調査等 一式

事業費:100,000千円(社会資本整備総合交付金)

[3,000千円(地方道路等整備事業費)]

合計 103,000千円

(3) 川上町出雲線

【目的】

川上・出雲地区における歩行者の安全性と交通の円滑化を図るため、道路の拡幅改良を行うもの。

【全体計画】

事業期間:平成3年度～令和5年度

事業計画:延長 L=576m、幅員 W=10.5m

総事業費:1,600,000千円

【令和3年度事業内容】

工 事:L=90m

用地取得:A=94㎡

建物補償:1棟

事業費:50,000千円(社会資本整備総合交付金)

[5,300千円(地方道路等整備事業費)]

合計 55,300千円

(4) 清水町白鳥町1号線

【目的】

西町地区の交通環境の改善及び居住環境の向上、歩行者の安全確保を図るため、道路の新設と拡幅改良を行うもの。

【全体計画】

事業期間:平成23年度～令和7年度

事業計画:延長 L=430m、幅員 W=12m

総事業費:1,800,000千円

【令和3年度事業内容】

工 事:L=40m

委 託:建物調査 一式

事業費: 14,400 千円(社会資本整備総合交付金)

[7,200 千円(地方道路等整備事業費)]

合計 21,600 千円

3 財源内訳

事業費	財 源 内 訳				
	国庫支出金 ※1	県支出金	地方債 ※2	その他	一般財源
千円 367,400	千円 178,900	千円 —	千円 169,600	千円 —	千円 18,900

※1 国庫補助率 対象事業費(357,800 千円)の 1/2

※2 起債充当率 地方負担分(188,500 千円)の 90%(公共事業等債)(交付税措置率 22.2%)

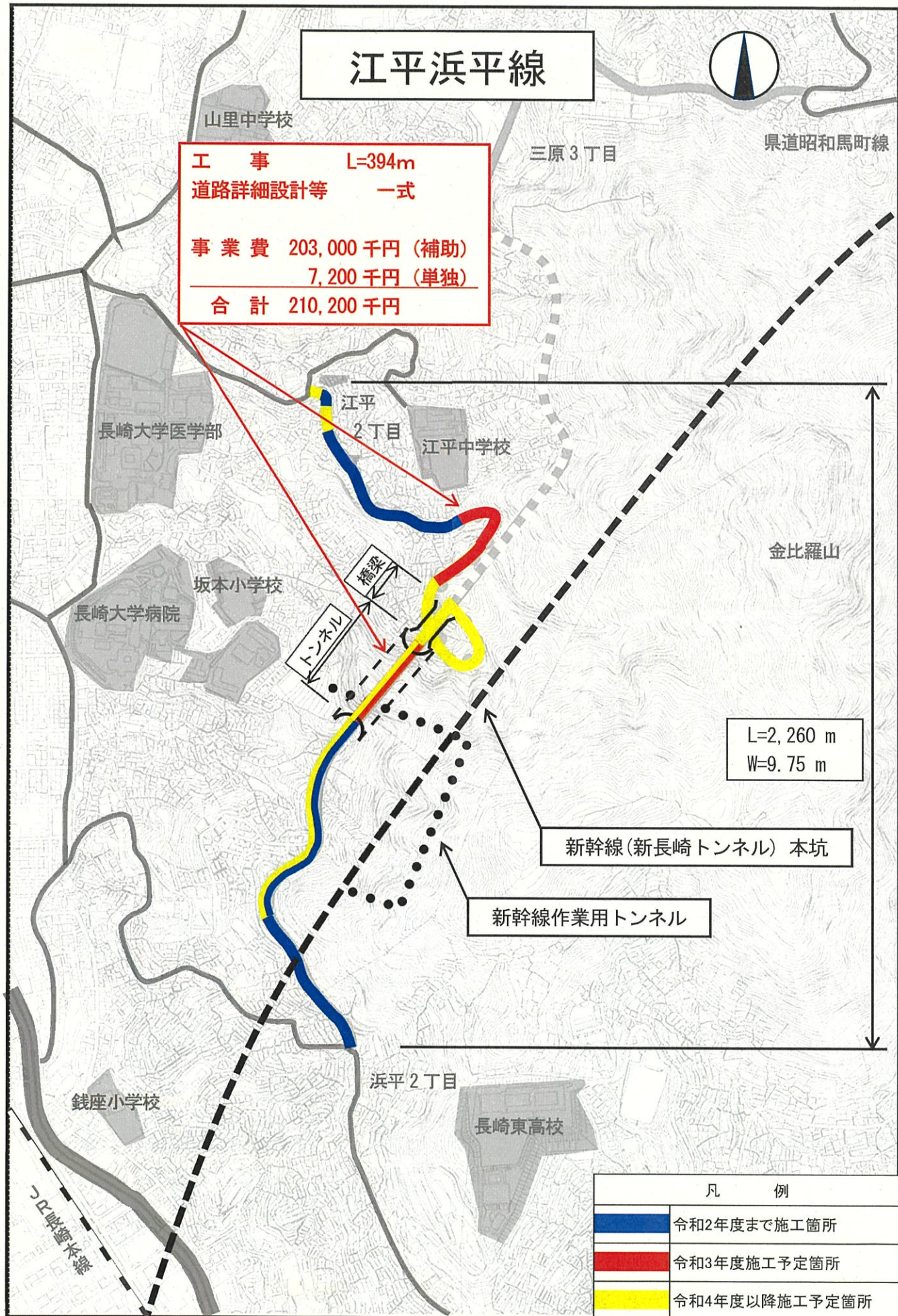
江平浜平線



工 事 L=394m
道路詳細設計等 一式

事業費 203,000 千円 (補助)
 7,200 千円 (単独)

合 計 210,200 千円



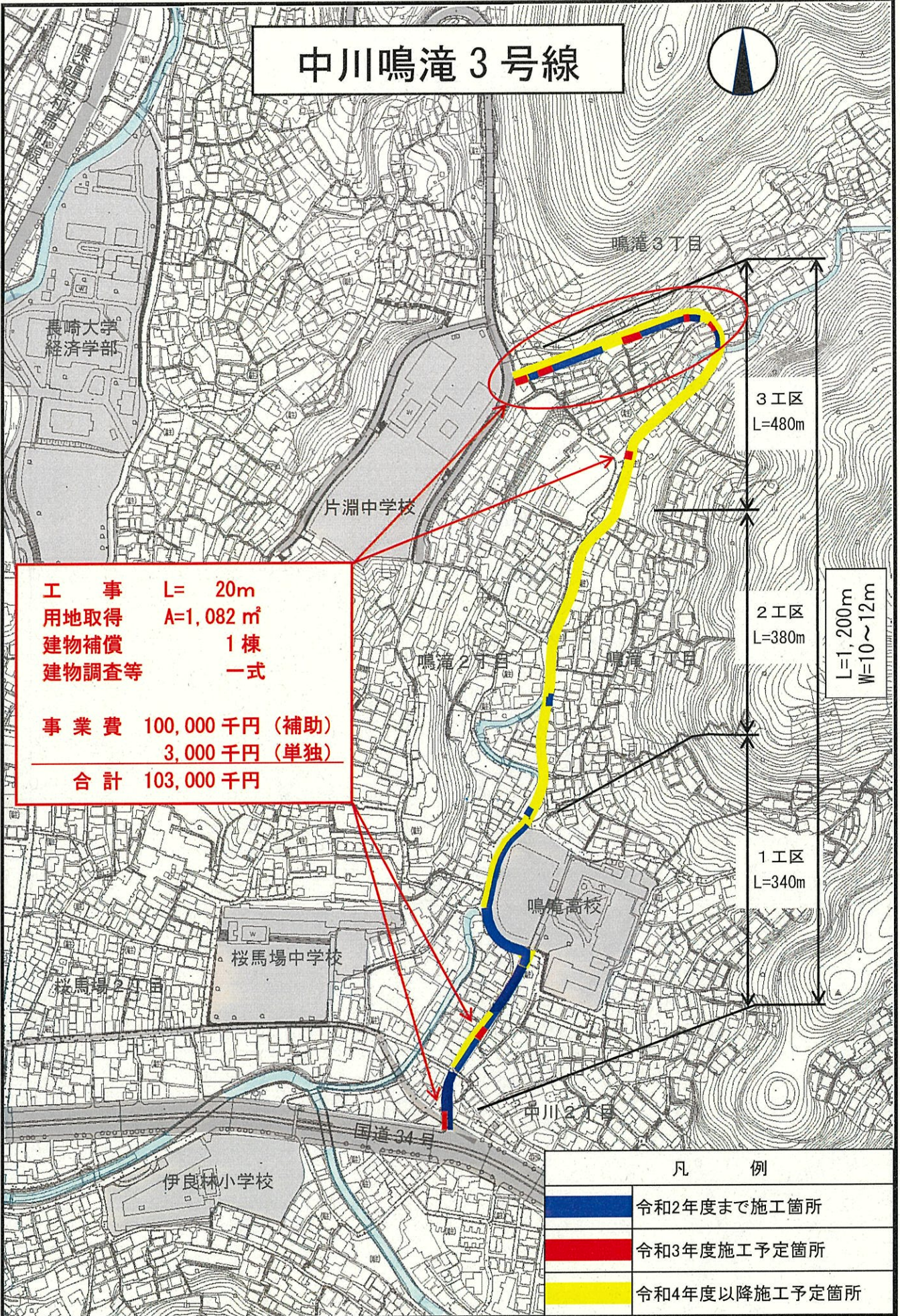
新幹線(新長崎トンネル)本坑

新幹線作業用トンネル

L=2,260 m
W=9.75 m

凡 例	
	令和2年度まで施工箇所
	令和3年度施工予定箇所
	令和4年度以降施工予定箇所

中川鳴滝 3 号線



工事	L= 20m
用地取得	A=1,082 m ²
建物補償	1棟
建物調査等	一式
事業費	100,000千円 (補助)
	3,000千円 (単独)
合計	103,000千円

3 工区
L=480m

2 工区
L=380m

1 工区
L=340m

L=1,200m
W=10~12m

凡 例	
	令和2年度まで施工箇所
	令和3年度施工予定箇所
	令和4年度以降施工予定箇所

川上町出雲線



国道 499 号

グラバー園

大浦小学校

工 事	L= 90m
用地取得	A= 94 m ²
建物補償	1 棟
事業費	50,000 千円 (補助)
	5,300 千円 (単独)
合 計	55,300 千円



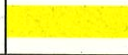
鍋冠山公園

出雲近隣公園

L=576m
W=10.5m

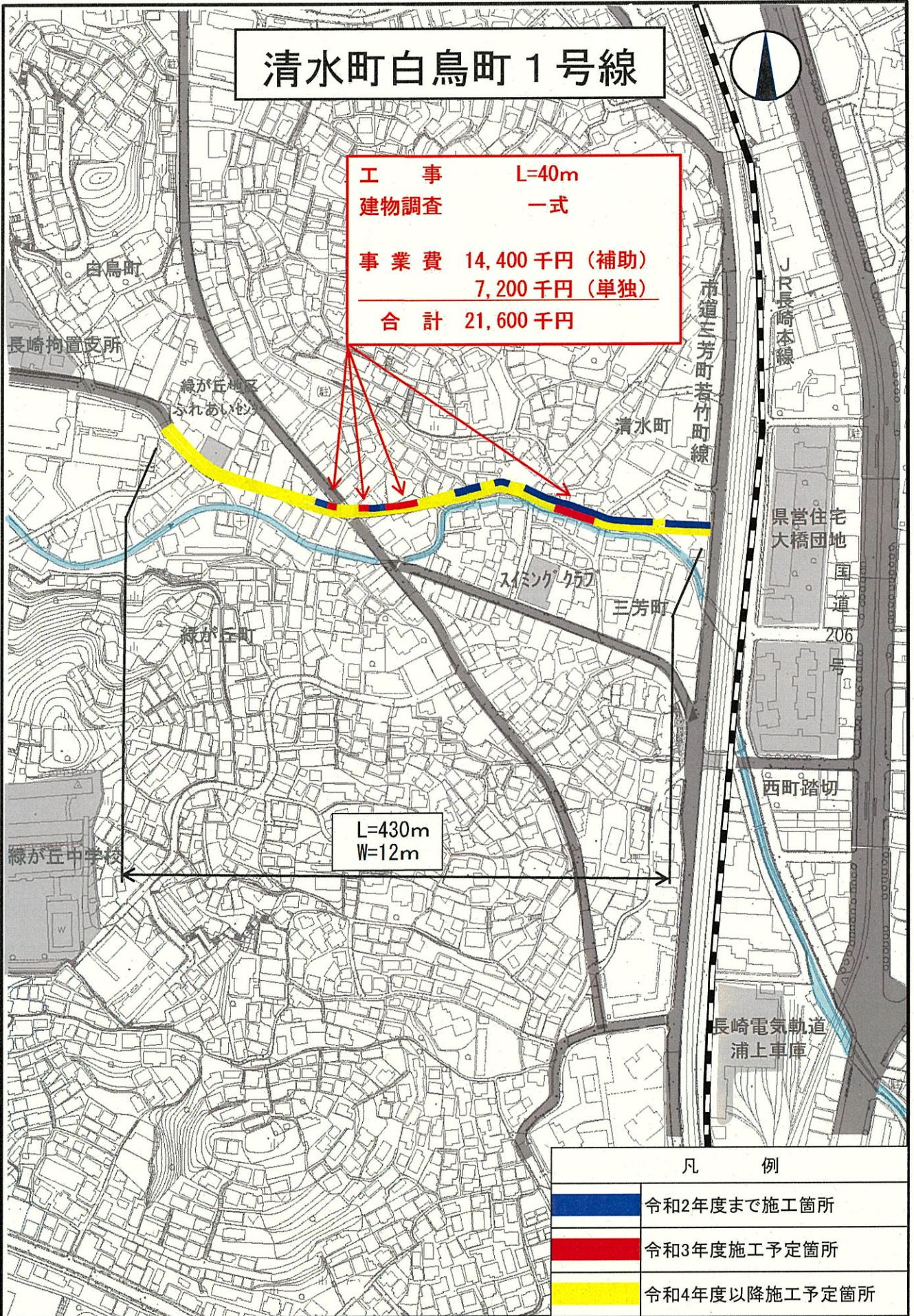
二本松団地

県道小ヶ倉田上線

凡 例	
	令和2年度まで施工箇所
	令和3年度施工予定箇所
	令和4年度以降施工予定箇所



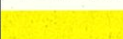
清水町白鳥町 1号線

工 事 L=40m
建物調査 一式
事業費 14,400千円 (補助)
 7,200千円 (単独)
合 計 21,600千円



L=430m
W=12m

凡 例

	令和2年度まで施工箇所
	令和3年度施工予定箇所
	令和4年度以降施工予定箇所

予 算 説 明 書					事 業 名	予 算 額
ページ	款	項	目	番号		
246～249	8 土木費	2 道路橋 りょう費	3 道路橋りょう 新設改良費	2-1	【補助】道路新設改良事業費 (地方創生道整備推進交付金) 虹が丘町西町1号線	千円 230,000

1 概 要

国庫補助である地方創生道整備推進交付金を活用し、幹線道路の慢性的な交通渋滞を緩和するとともに、市内北西部地区における交通の利便性と防災機能の向上を図るため、道路の新設を行うもの。

2 事業内容

【全体計画】

事業期間:平成9年度～令和7年度

事業計画:延長 L=1,950m、幅員 W=10m

総事業費:4,000,000千円

【令和3年度事業内容】

工 事:L=383m

用地取得:A=400 m²

委 託:トンネル照明設備設計等 一式

事業費:230,000千円(地方創生道整備推進交付金)

[1,000千円(地方道路等整備事業費)]

合計 231,000千円

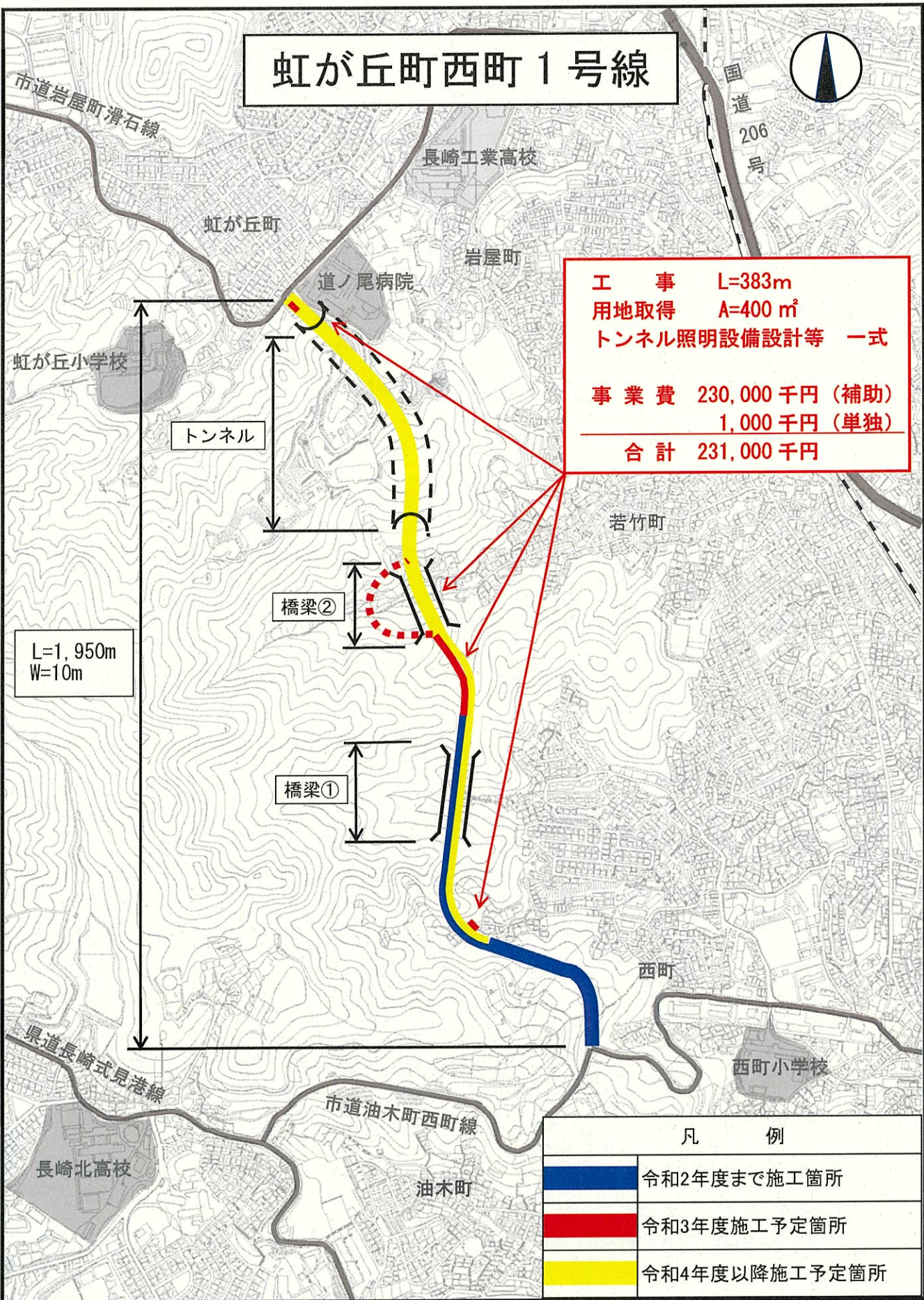
3 財源内訳

事業費	財 源 内 訳				
	国庫支出金 ※1	県支出金	地方債 ※2	その他	一般財源
千円 230,000	千円 111,000	千円 —	千円 107,100	千円 —	千円 11,900

※1 国庫補助率 対象事業費(222,000千円)の1/2

※2 起債充当率 地方負担分(119,000千円)の90%(公共事業等債)(交付税措置率22.2%)

虹が丘町西町1号線



工事	L=383m
用地取得	A=400㎡
トンネル照明設備設計等 一式	
事業費	230,000千円 (補助)
	1,000千円 (単独)
合計	231,000千円

L=1,950m
W=10m

凡 例	
	令和2年度まで施工箇所
	令和3年度施工予定箇所
	令和4年度以降施工予定箇所

予 算 説 明 書					事 業 名	予 算 額
ページ	款	項	目	番号		
248～249	8 土木費	2 道路橋 りょう費	3 道路橋りょう 新設改良費	4-3	【補助】都市構造再編事業費 新市庁舎周辺道路 (電線類地中化)	千円 216,300

1 概 要

本市の最も重要な防災拠点である新市庁舎の周辺道路（市道興善町桜町1号線・市道諏訪町桜町1号線）並びに第1次緊急輸送道路に指定されている一般国道34号とを結ぶ区間において、災害発生時における電柱の倒壊等による道路寸断を未然に防止し迅速な災害復旧活動につなげることで防災性の向上に資するとともに、安全で快適な歩行空間を提供、さらには、良好な景観形成を図るため、電線類地中化を実施するものである。

2 事業内容

【全体計画】

(1) 事業期間

令和2年度～令和6年度（予定）

(2) 延長

L=290m（整備延長L=580m）

市道興善町桜町1号線 L=70m（整備延長L=140m）

市道諏訪町桜町1号線 L=165m（整備延長L=330m）

市道桜町3号線 L=55m（整備延長L=110m）

(3) 総事業費

349,200千円

【令和3年度事業内容】

電線共同溝整備工事 L=110m（整備延長L=220m）

・市道興善町桜町1号線 L=70m（整備延長L=140m）

・市道諏訪町桜町1号線 L=40m（整備延長L=80m）

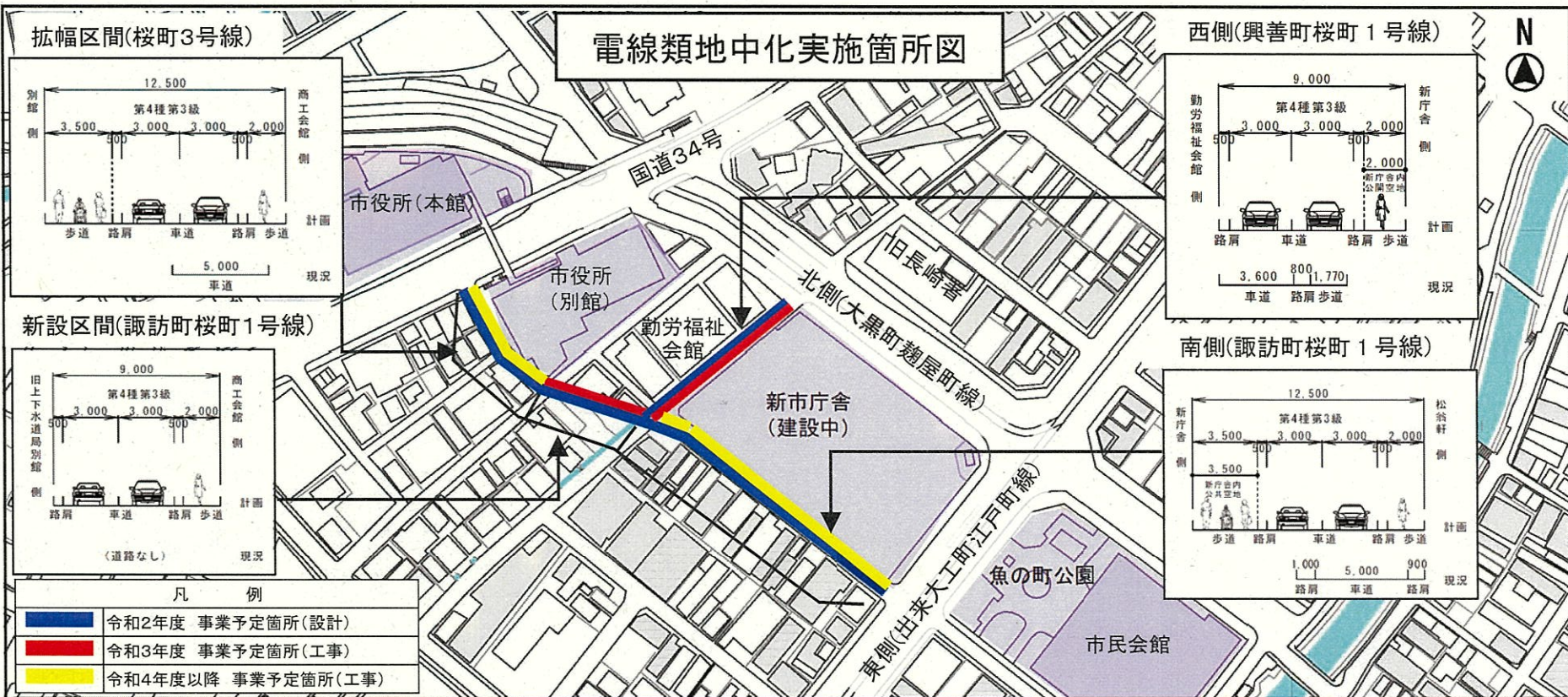
3 財源内訳

事業費	財 源 内 訳				
	国庫支出金※1	県支出金	地方債※2	その他	一般財源
千円 216,300	千円 107,600	千円 —	千円 97,800	千円 —	千円 10,900

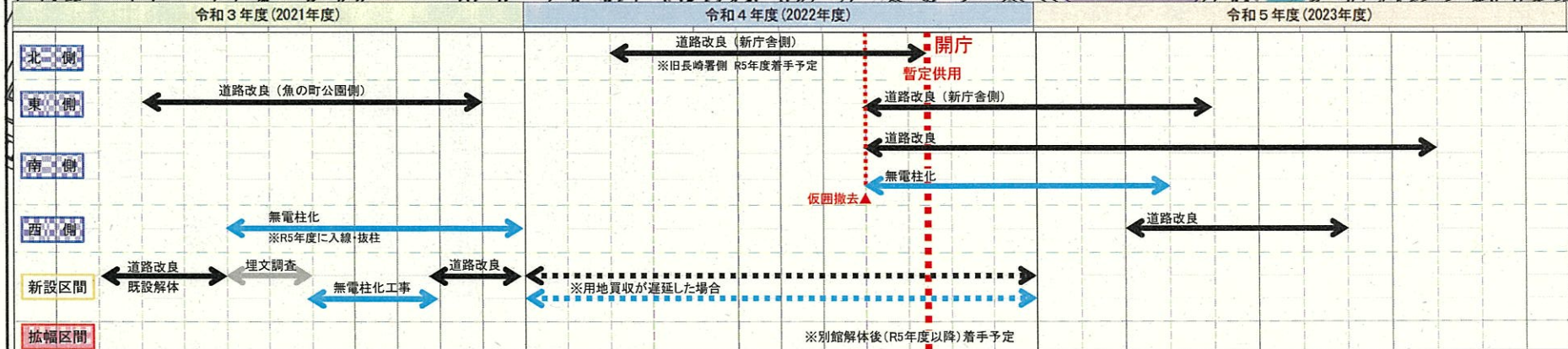
※1:国庫補助率 対象事業費(215,200千円)の1/2

※2:起債充当率 地方負担分(108,700千円)の90%(公共事業等債) (交付税措置率22.2%)

電線類地中化実施箇所図



- 凡 例
- 令和2年度 事業予定箇所(設計)
 - 令和3年度 事業予定箇所(工事)
 - 令和4年度以降 事業予定箇所(工事)



予 算 説 明 書					事 業 名	予 算 額
ページ	款	項	目	番号		
248～249	8 土木費	2 道路橋 りょう費	3 道路橋りょう 新設改良費	5-1	【単独】道路新設改良事業費 地方道路等整備事業費	千円 227,000

1 概 要

交通の円滑化と安全性の向上等を図ることを目的に、補助事業と併せ、補助の対象にならない箇所の整備を行うもの。また、グラバースカイロード、斜面移送機器の補修を行うもの。

2 事業内容

	整備予定路線等	事業内容
1	江平浜平線	工事 L=394m、分筆登記等
2	中川鳴滝 3 号線	分筆登記等
3	川上町出雲線	工事 L=90m、分筆登記等
4	清水町白鳥町 1 号線	分筆登記等
5	大橋町赤迫 1 号線	交差点周辺整備
6	虹が丘町西町 1 号線	工事 L=383m
7	土井首町磯道町線	工事 L=24m、県工事費負担金
8	グラバースカイロード	補修工事
9	斜面移送機器(水鳥号)	補修工事
10	油木町西町線	分筆登記等
11	籠町稲田町 1 号線	工事 L=120m
12	平瀬町	工事 L=80m、用地取得

3 財源内訳

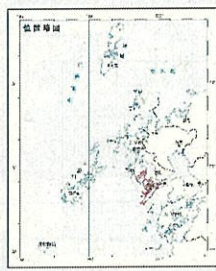
事 業 費	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債※	その他	一般財源
千円 227,000	千円 —	千円 —	千円 204,300	千円 —	千円 22,700

※ 起債充当率 90%(地方道路等整備事業債)(交付税措置率—%)

地方道路等整備 位置図



- 6 虹が丘町西町1号線
- 10 油木町西町線
- 5 大橋町赤迫1号線
- 4 清水町白鳥町1号線
- 1 江平浜平線
- 2 中川鳴滝3号線
- 9 斜面移送機器(水鳥号)
- 11 籠町稲田町1号線
- 12 平瀬町
- 8 グラバースカイロード
- 3 川上町出雲線
- 7 土井首町磯道町線



凡 例	
国道	二重線
主要地方道	一重線
一般地方道	二重線(細線)
未開通道路	二重線(点線)
河川	青線
鉄道	黒線
境界線	点線
境界線(不明)	二重線(点線)
境界線(不明)	二重線(点線)
境界線(不明)	二重線(点線)
境界線(不明)	二重線(点線)
境界線(不明)	二重線(点線)
境界線(不明)	二重線(点線)

予 算 説 明 書					事 業 名	予 算 額
ページ	款	項	目	番号		
248～249	8 土木費	2 道路橋りょう費	3 道路橋りょう 新設改良費	5-3	【単独】道路新設改良事業費 車みち整備事業費	千円 70,000

1 概 要

密集市街地などの既成斜面市街地において、居住環境の改善と防災性の向上を図るため、車が乗り入れできない既存の市道を車が乗り入れできる「車みち」として整備するもの。

2 事業内容

【全体計画(第2期)】

事業期間: 令和元年度～令和5年度

事業計画: 7路線、延長 L=1,000m

総事業費: 380,000千円

【令和3年度事業内容】

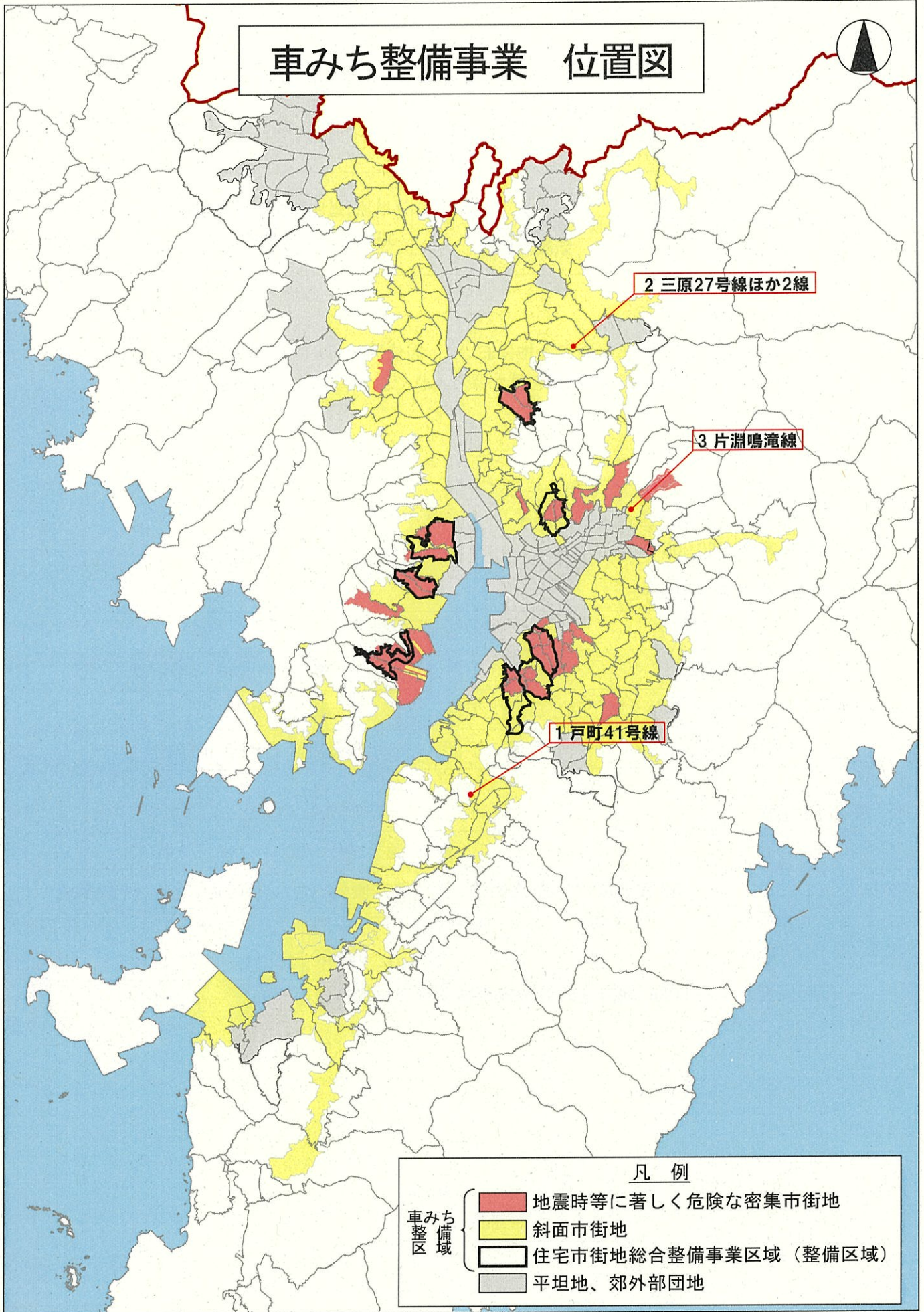
	市道名	施行箇所	内容
1	戸町41号線	戸町3丁目ほか	工事 L=180m 補償費 一式
2	三原27号線ほか2線	三原1丁目	工事 L=80m
3	片淵鳴滝線	鳴滝2丁目	測量設計 L=140m(予定)

3 財源内訳

事業費	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債※	その他	一般財源
千円 70,000	千円 —	千円 —	千円 63,000	千円 —	千円 7,000

※起債充当率 90%(地方道路等整備事業債)(交付税措置率-%)

車みち整備事業 位置図

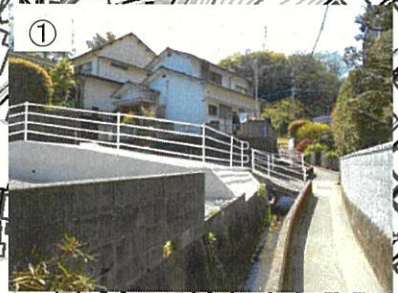


凡例

車みち
整備区

- 地震時等に著しく危険な密集市街地
- 斜面市街地
- 住宅市街地総合整備事業区域（整備区域）
- 平坦地、郊外部団地

車みち整備事業費（戸町41号線）



L=180m、W=2.5m

工事 L=180m
 補償費（電柱移設等）一式
 事業費 47,000 千円

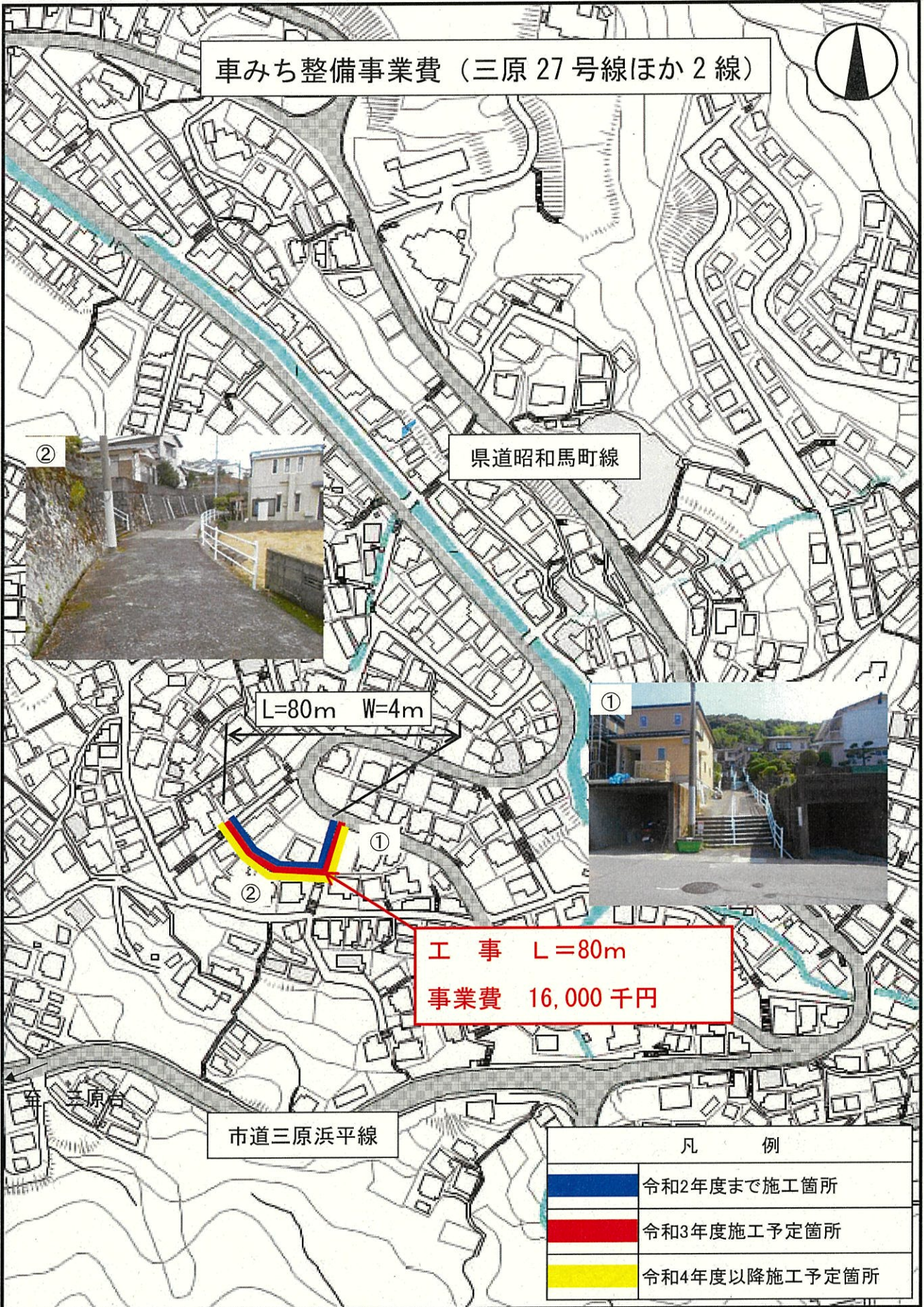
至 神の島

長崎南環状線

戸町中学校

凡 例	
	令和2年度まで施工箇所
	令和3年度施工予定箇所
	令和4年度以降施工予定箇所

車みち整備事業費（三原 27 号線ほか 2 線）

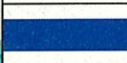
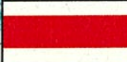
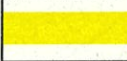


県道昭和馬町線

L=80m W=4m

工事 L=80m
事業費 16,000 千円

市道三原浜平線

凡 例	
	令和2年度まで施工箇所
	令和3年度施工予定箇所
	令和4年度以降施工予定箇所

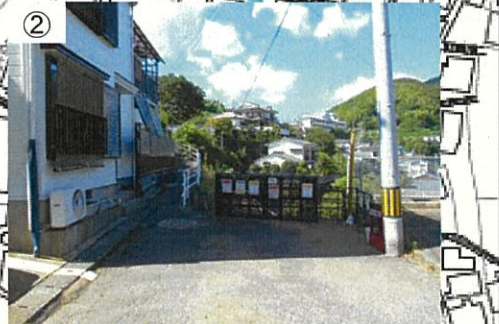
車みち整備事業費（片淵鳴滝線）



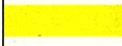


片淵中学校

測量設計 L=140m（予定）
事業費 7,000 千円

L=140m W=2.5m



凡 例	
	令和2年度まで施工箇所
	令和3年度施工予定箇所
	令和4年度以降施工予定箇所

桜馬場中学校

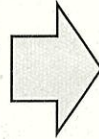
鳴滝高等学校

「車みち整備事業」整備事例

一部水路の暗渠化【石神町辻町1号線ほか1線】R元年度完了



整備前

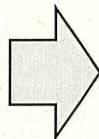


整備後

道路拡幅【風頭町3号線】R元年度完了



整備前



整備後

車みち整備事業【第1期】(H25年度～H30年度)の計画と実績

計画	H30までの実績
<ul style="list-style-type: none"> ▪ 路線数 : 22 路線 ▪ 延長 : 3,000m 	<ul style="list-style-type: none"> ▪ 路線数 : 25 路線着手 ▪ 延長 : 3,200m

予 算 説 明 書					事 業 名	予 算 額
ページ	款	項	目	番号		
248～249	8 土木費	2 道路橋 りよう費	3 道路橋りよう 新設改良費	5-5	【単独】道路新設改良事業費 合併地区道路等整備事業費	千円 45,200

1 概 要

合併特例事業債を活用し、相川町四杖町1号線の事業計画変更に伴う道路設計と、それに伴う測量・地質調査及び施工中の区間において発生した地すべりの対策工事を行うもの。

2 事業内容

【令和3年度事業内容】

工 事:地すべり対策工事(排水対策)

委 託:道路概略・詳細設計等 一式

事 業 費:45,200 千円

3 財源内訳

事 業 費	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債※	その他	一般財源
千円 45,200	千円 -	千円 -	千円 42,900	千円 -	千円 2,300

※ 起債充当率 95%(合併特例事業債)(交付税措置率 70%)

合併地区道路等整備事業費 (相川町四杖町 1 号線)



工 事 地すべり対策工事 (排水対策)
道路概略・詳細設計等 一式

事業費 45,200 千円

長崎市いこいの里
あぐりの丘

四杖町

相川町四杖町 1 号線
(現道部分改良)
L=2,000m

相川町四杖町 1 号線
(新設) L=1,020m
W=8.75~11.5m

供用区間
L=520m

相川漁港

旧式見高校

四杖町

旧式見中学校

相川町

式見小学校

式見町

国道 202 号

式見漁港

凡 例

	令和2年度まで施工箇所
	令和3年度施工予定箇所
	令和4年度以降施工予定箇所

予 算 説 明 書					事業名	予算額
ページ	款	項	目	番号		
250~251	8 土木費	2 道路 橋りょう費	5 県施行事業 費負担金	1-1	道路橋りょう費負担金 道路事業費	千円 70,595

1 概 要

幹線道路の整備促進を図るため、県が施行する道路事業に対して、地元負担金を支出する。

2 事業内容及び財源内訳

(単位：千円)

図面 番号	路 線 名 (国)：一般国道 (主)：主要地方道 (一)：一般県道	事業費	財源内訳 ()内は負担割合			
			県 (8.5/10)	市 (1.5/10)	市費内訳	
					地方債※	一般財源
1	(国)206号 (琴海村松町)	5,363	4,559	804	700	104
2	(国)324号 (茂木町)	12,675	10,774	1,901	1,700	201
3	(主)野母崎宿線(網場~千々) (大崎町~宮摺町)	136,500	116,025	20,475	18,400	2,075
4	(主)野母崎宿線(網場~千々) (春日町)					
5	(主)野母崎宿線 (為石町)	29,250	24,862	4,388	3,900	488
6	(主)東長崎長与線 (三ツ山町)	47,775	40,609	7,166	6,500	666
7	(主)神ノ浦港長浦線 (長浦町~琴海戸根原町)	47,970	40,774	7,196	6,500	696
8	(主)神ノ浦港長浦線 (琴海戸根町)	48,750	41,437	7,313	6,600	713
9	(一)長崎漁港村松線 (西海町榎の久保)	2,925	2,486	439	300	139
10	(一)長崎漁港村松線 (松崎町)	43,875	37,294	6,581	5,900	681
11	(一)奥ノ平時津線 (西海町桂山)	39,000	33,150	5,850	5,300	550
12	(一)深堀三和線 (深堀町6丁目)	47,775	40,609	7,166	6,500	666
13	(一)長与大橋町線 (昭和町)	8,775	7,459	1,316	1,200	116
計		470,633	400,038	70,595	63,500	7,095

※起債充当率90% (地方道路等整備事業債) (交付税措置率—%)

令和3年度 当初予算 県施行事業費負担金 対象箇所図

道路橋りょう費

8 道路事業費
(主) 神ノ浦港長浦線
(琴海戸根町)

7 道路事業費
(主) 神ノ浦港長浦線
(長浦町～琴海戸根原町)

11 道路事業費
(一) 奥ノ平時津線
(西海町桂山)

1 道路事業費
(国) 206号
(琴海村松町)

9 道路事業費
(一) 長崎漁港村松線
(西海町檜の久保)

6 道路事業費
(主) 東長崎長与線
(三ツ山町)

4 道路事業費
(主) 野母崎宿線(網場～千々)
(春日町)

10 道路事業費
(一) 長崎漁港村松線
(松崎町)

13 道路事業費
(一) 長与大橋町線
(昭和町)

2 道路事業費
(国) 324号
(茂木町)

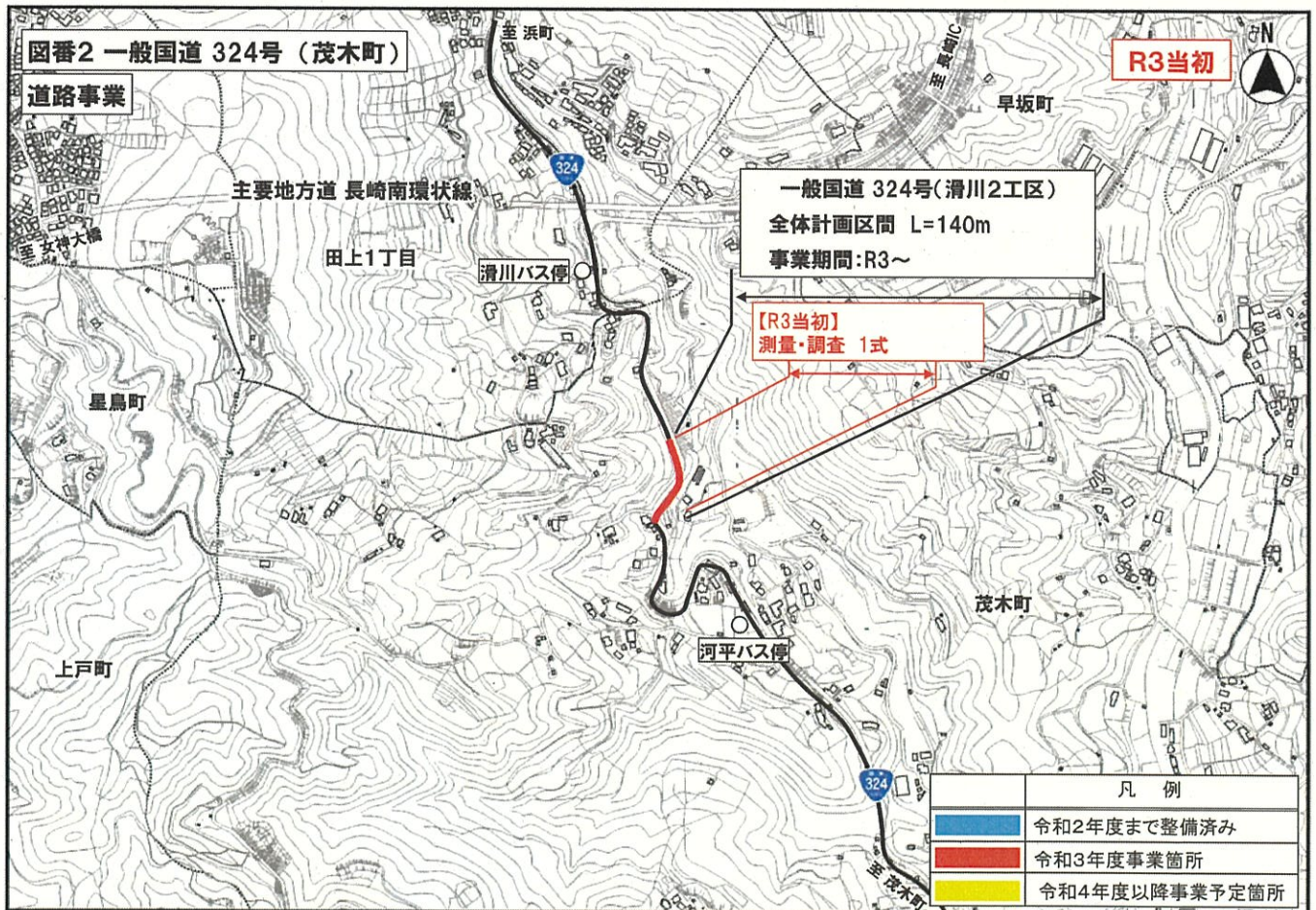
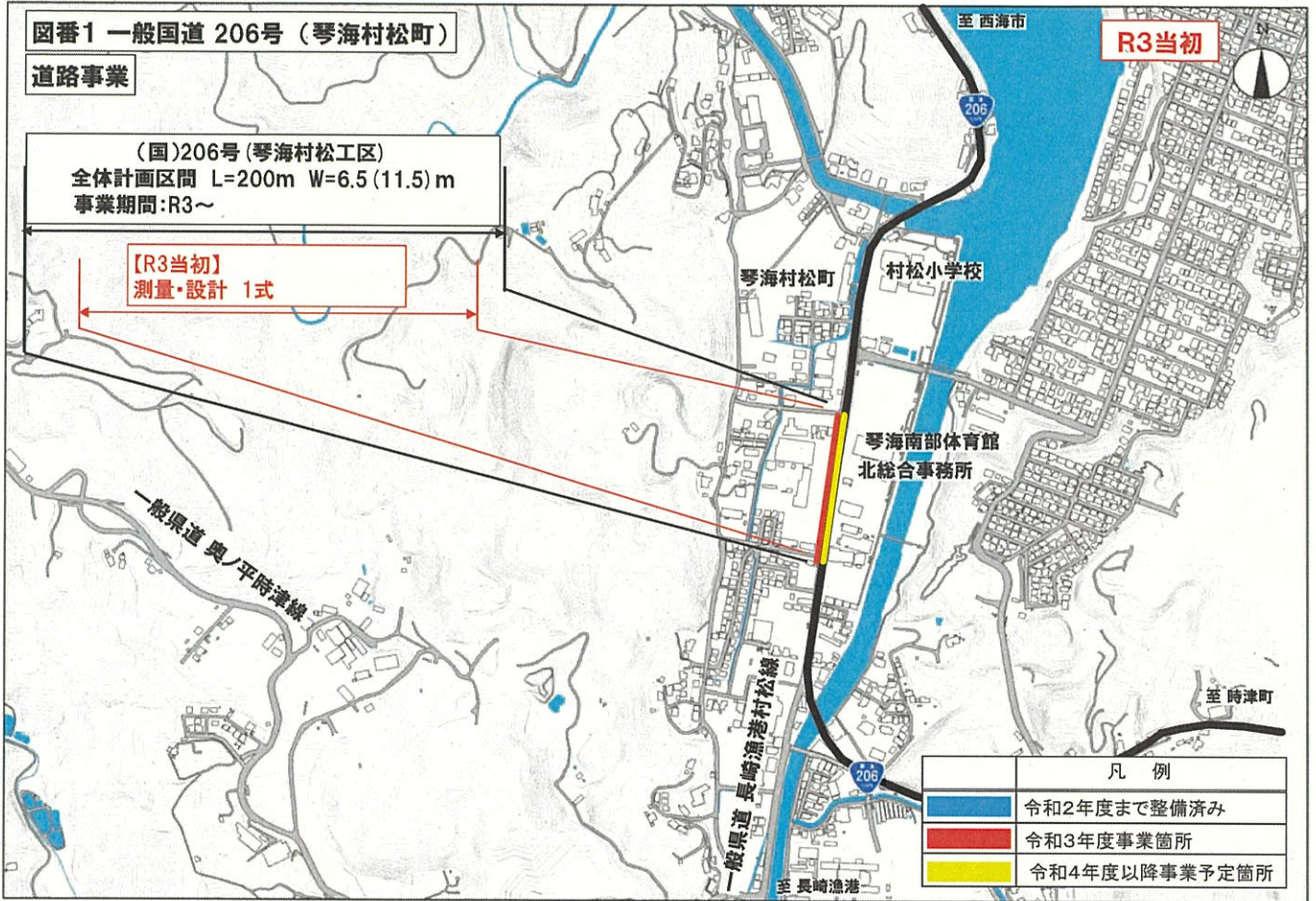
3 道路事業費
(主) 野母崎宿線(網場～千々)
(大崎町～宮摺町)

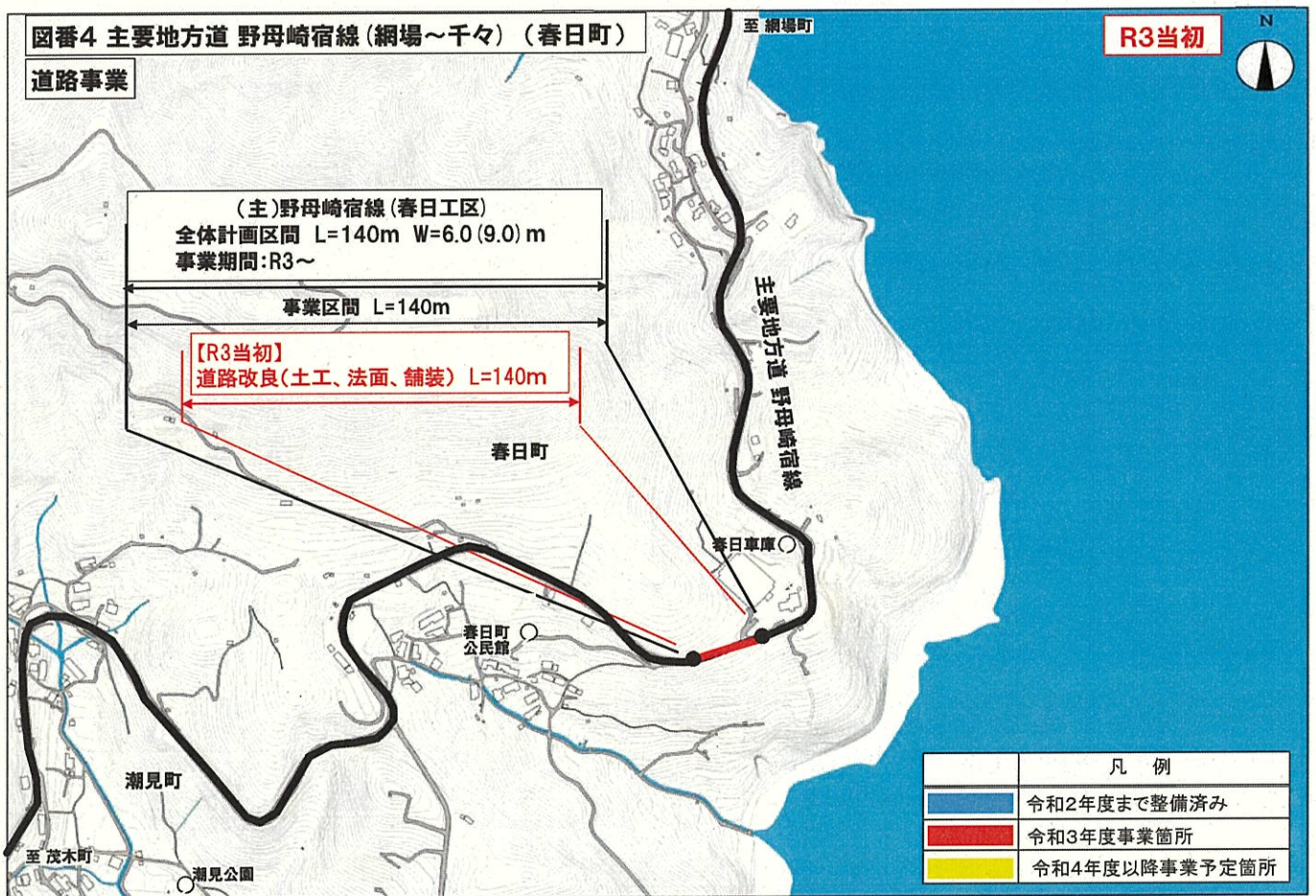
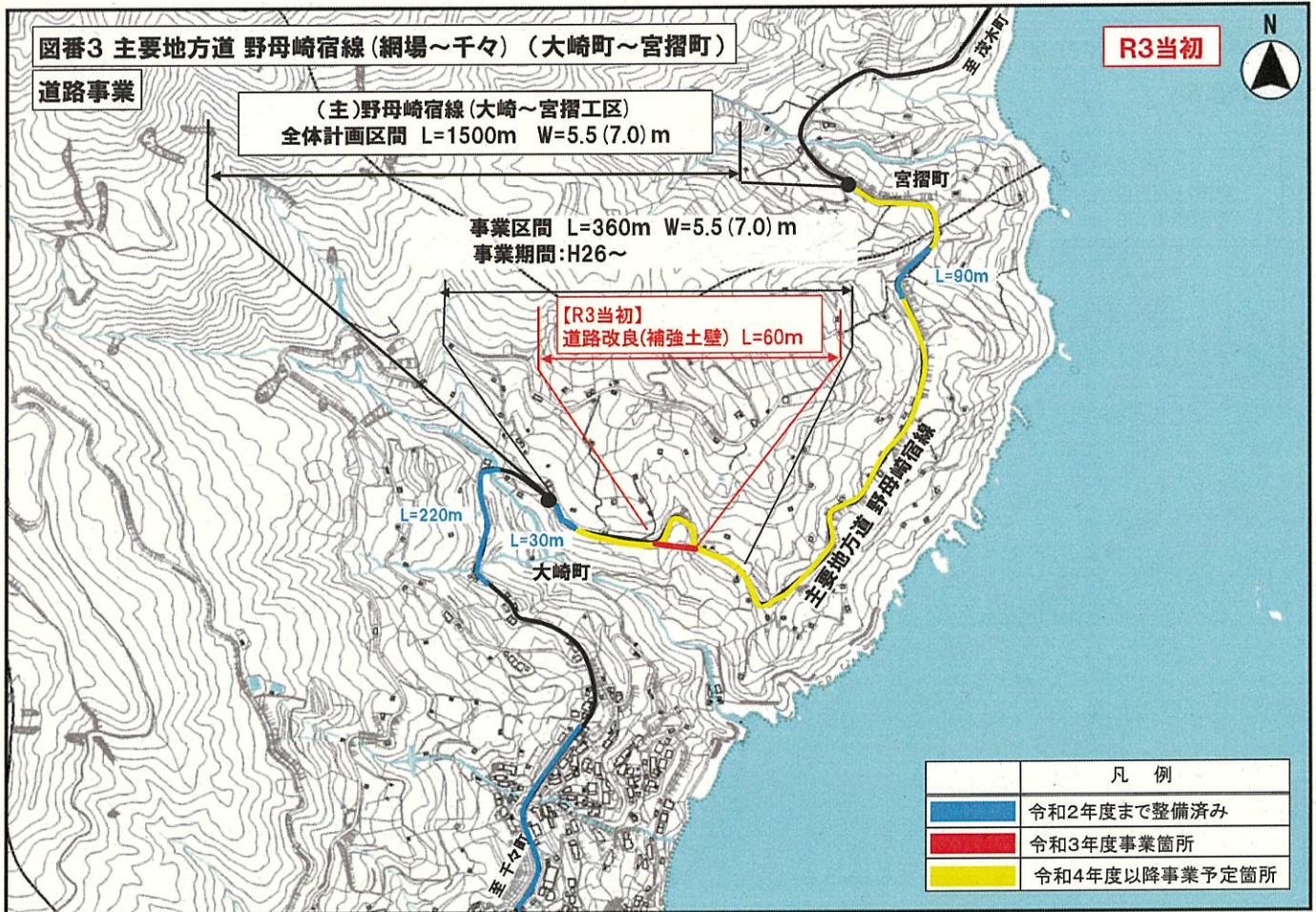
12 道路事業費
(一) 深堀三和線
(深堀町6丁目)

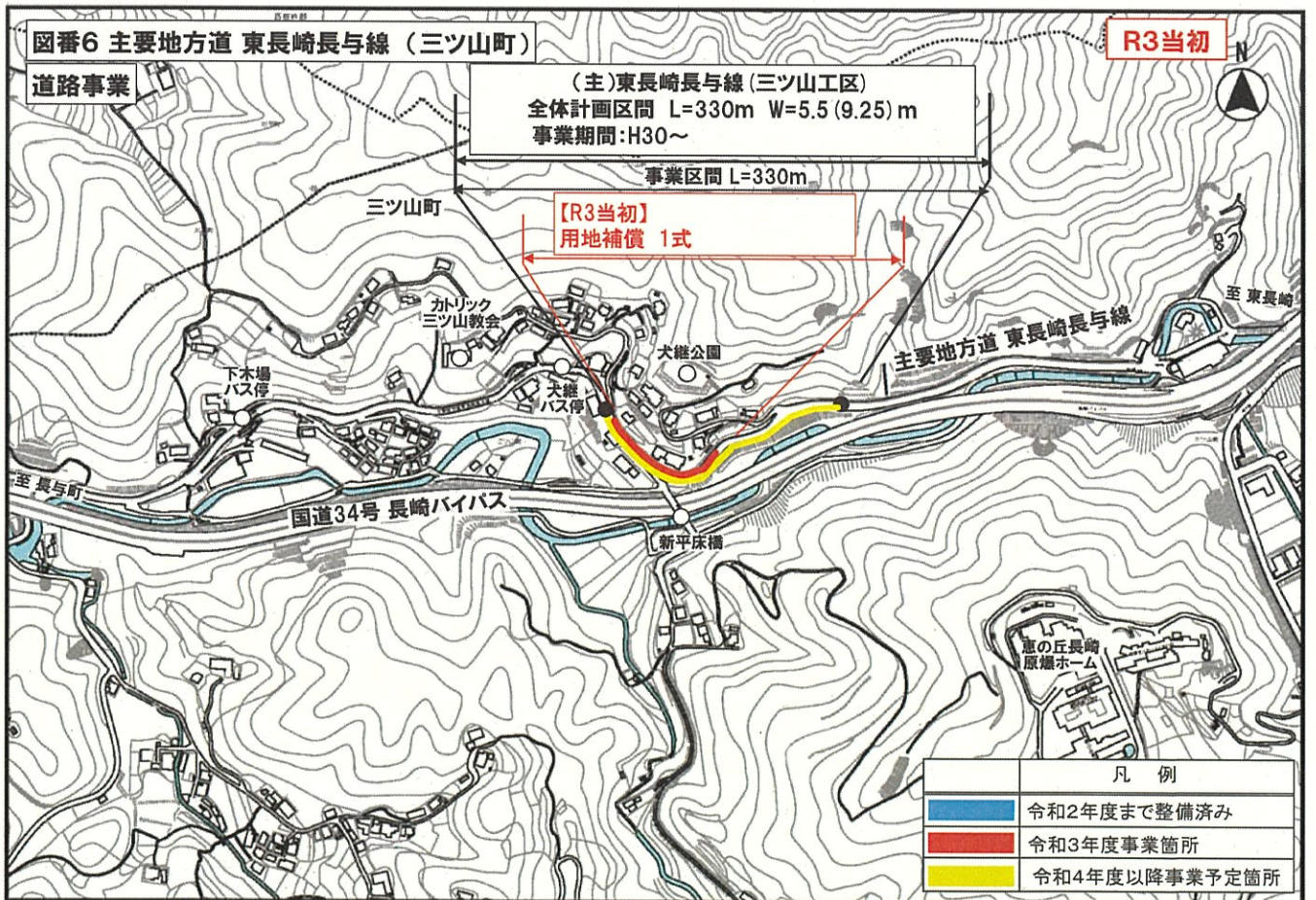
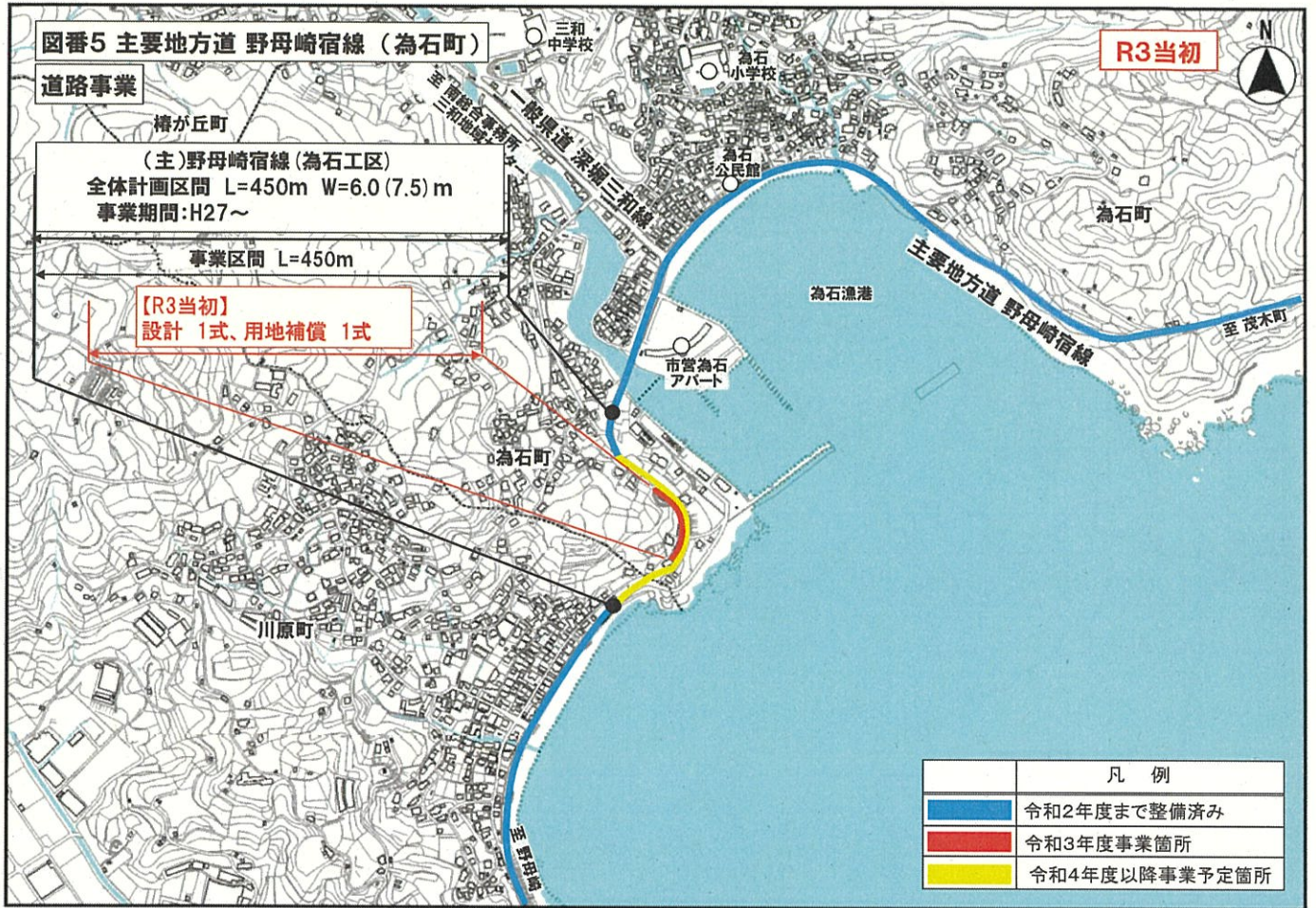
5 道路事業費
(主) 野母崎宿線(為石町)

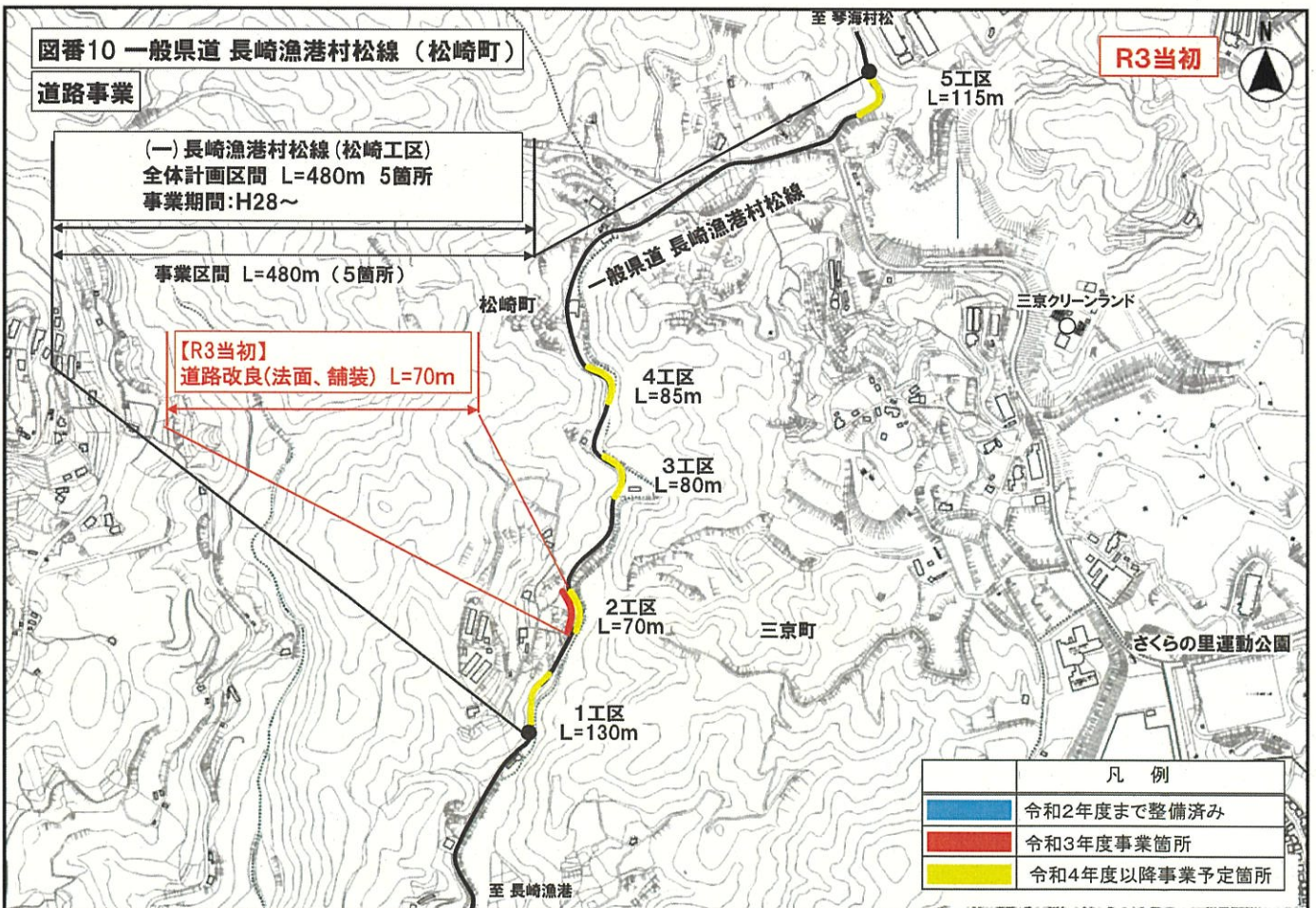
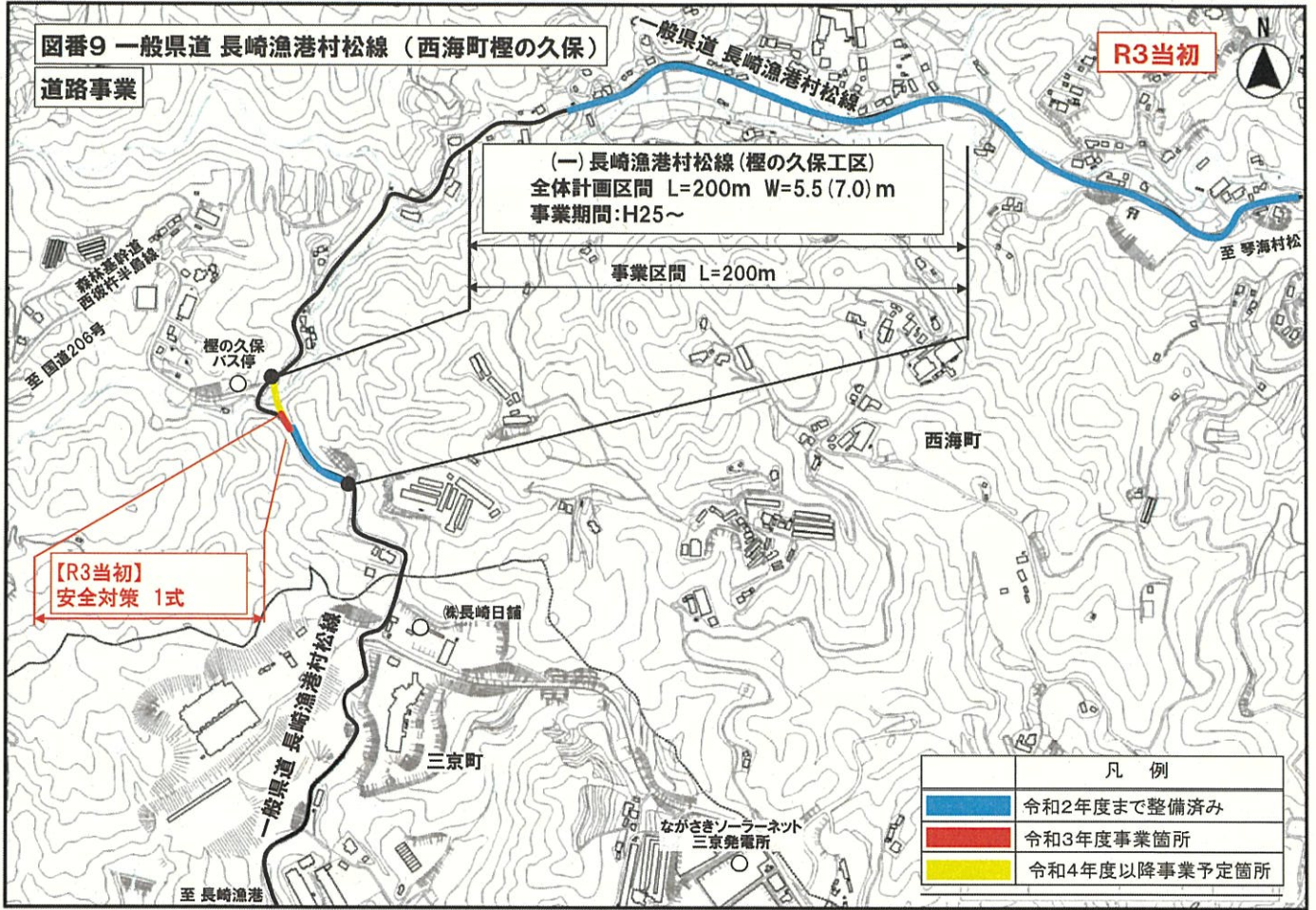
(国) : 一般国道
(主) : 主要地方道
(一) : 一般県道

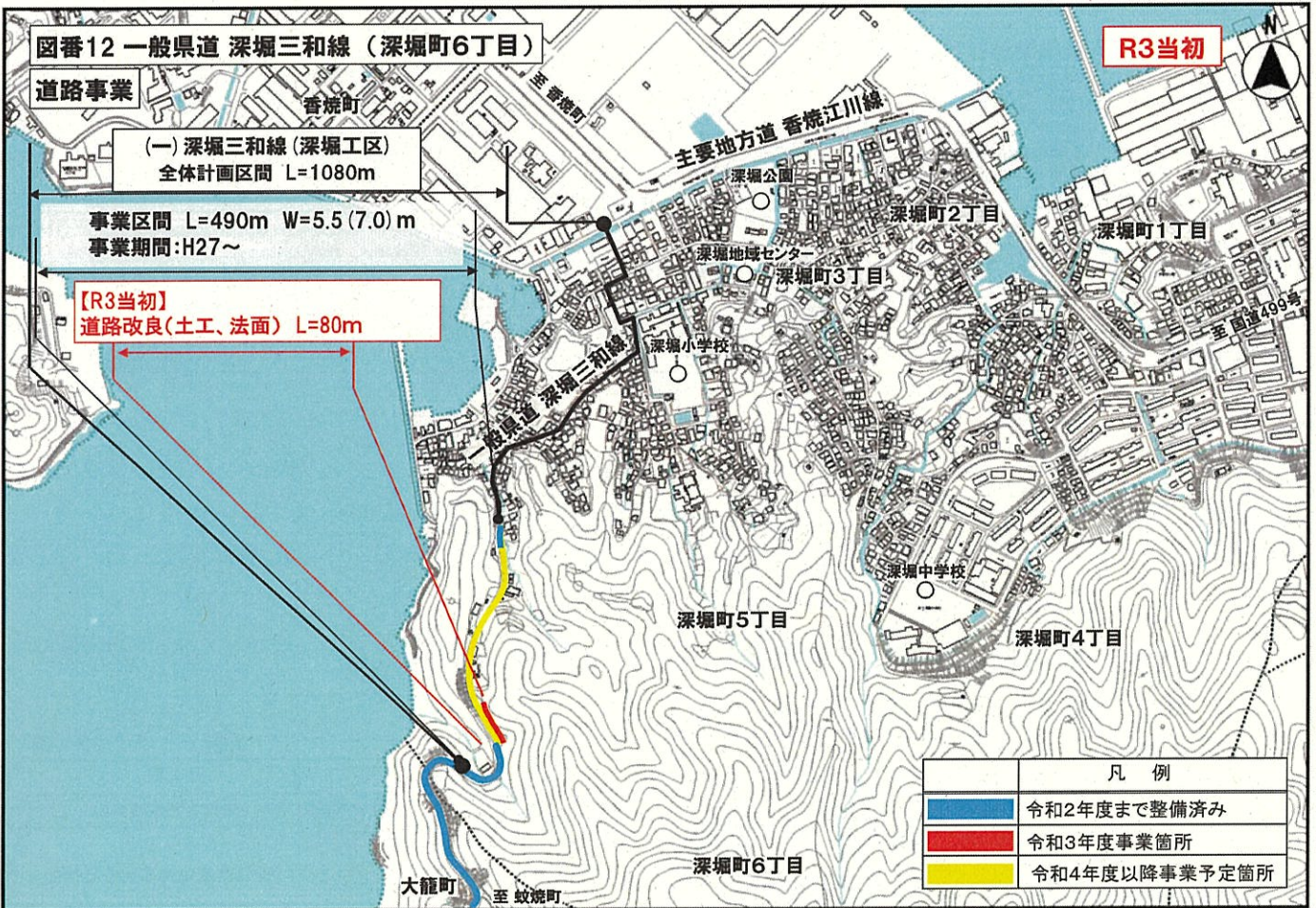
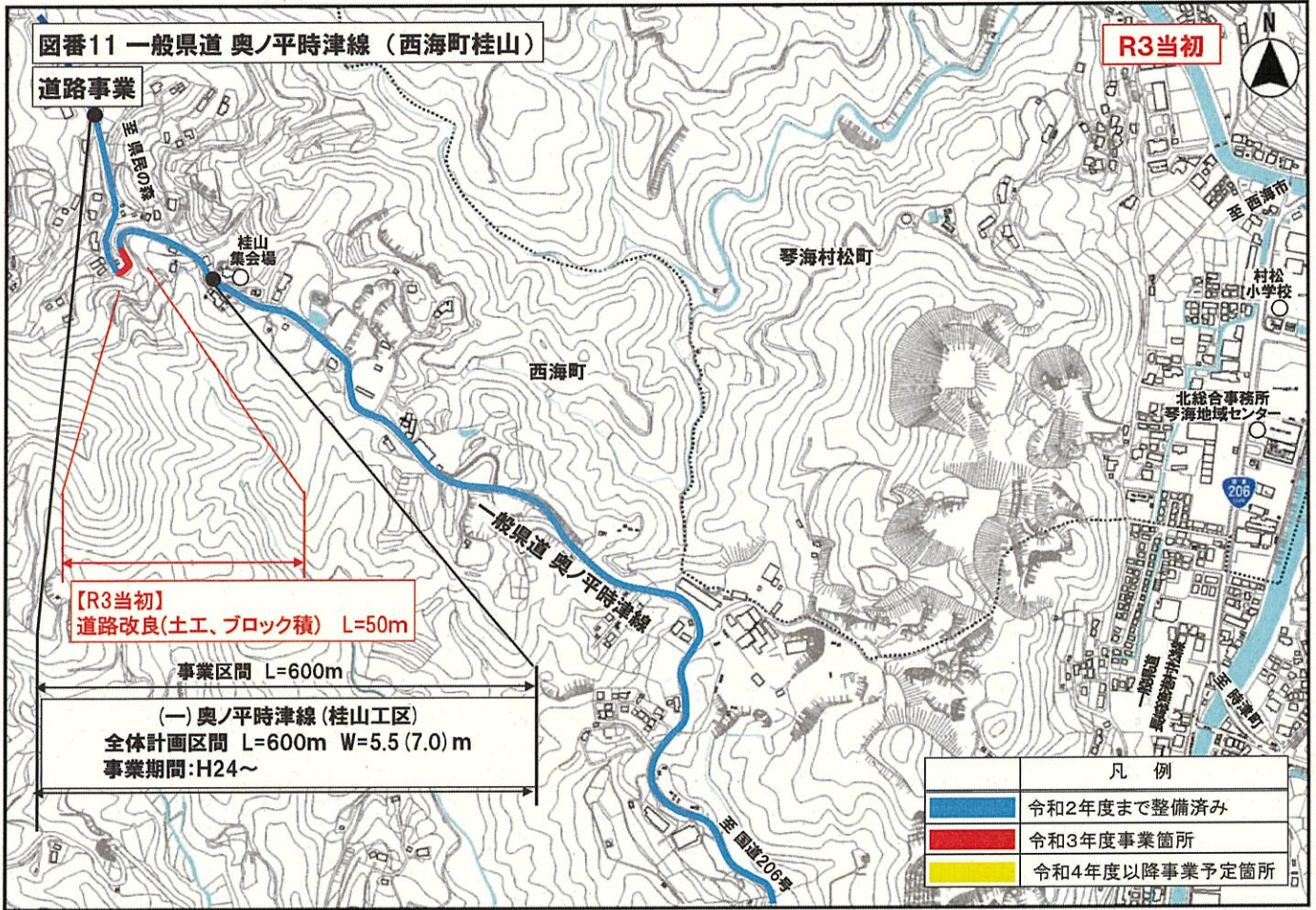
凡 例	
高速自動車国道	——
一般国道(通称)	——
一般国道(補助)	——
主要地方道・一般県道	——
臨海道路	——
一般有料道路	——
JCT	——
市界	——
町界	——
村界	——
都市計画区域	——
区域整理界	——
境界	——
境界	——
境界	——











予 算 説 明 書					事 業 名	予 算 額
ページ	款	項	目	番号		
250~251	8 土木費	3 河川海岸費	2 河川改良費	1-1	【補助】河川等整備事業費 (社会資本整備総合交付金) 江川川	千円 18,000

1 概 要

国庫補助である社会資本整備総合交付金を活用し、防災性の向上と自然環境に調和した潤いのある河川環境を形成するため、河川の改修を行うもの。

2 事業内容

【全体計画】

事業期間:昭和 56 年度～令和 7 年度

事業計画:延長 L=2,530m

総事業費:3,162,000 千円

【令和 3 年度事業内容】

工 事:L=90m

委 託:測量設計等 一式

事業費:18,000 千円(社会資本整備総合交付金)

[1,000 千円(河川等整備事業費)]

合計 19,000 千円

3 財源内訳

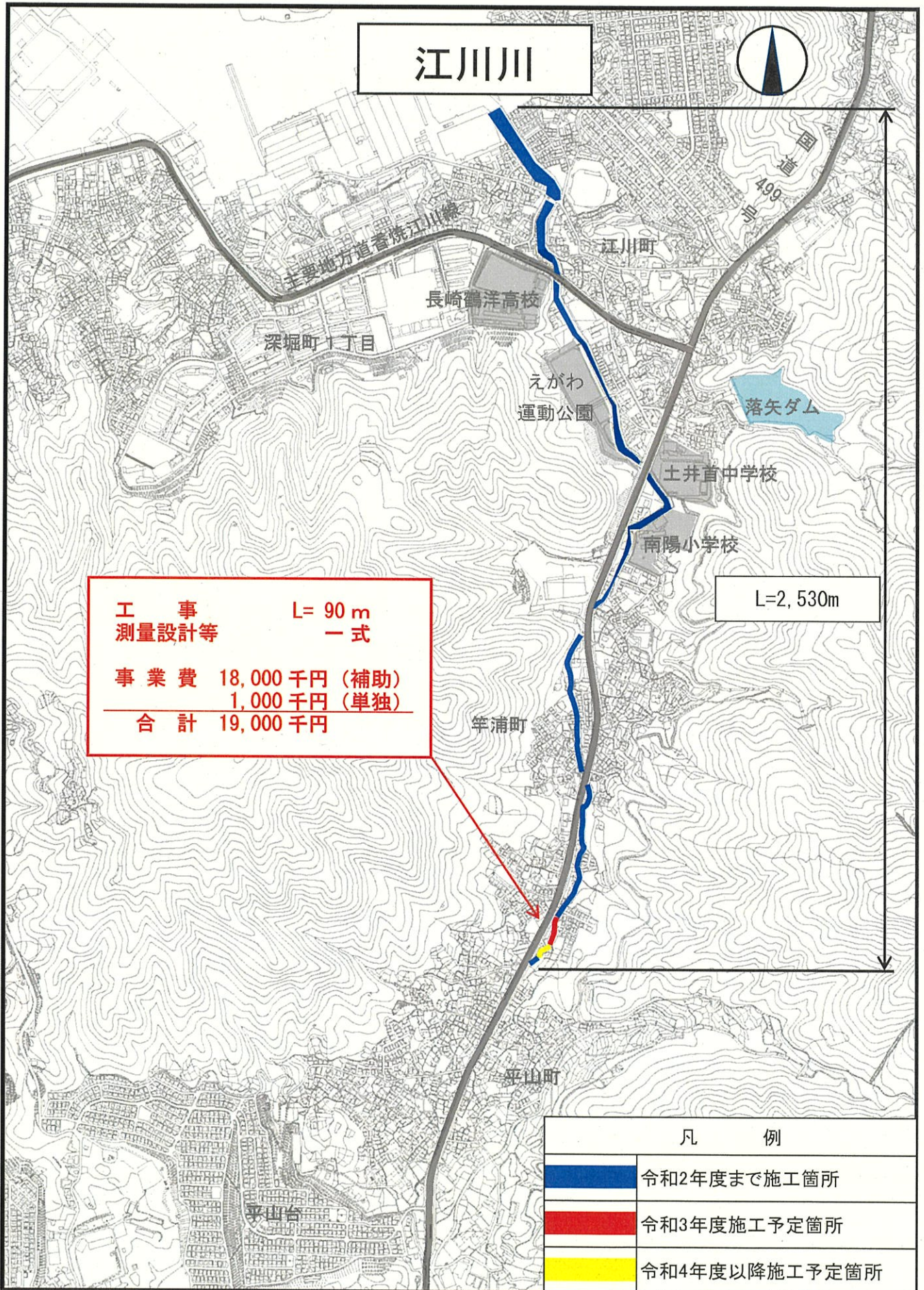
事業費	財 源 内 訳				
	国庫支出金 ※1	県支出金 ※2	地方債 ※3	その他	一般財源
千円 18,000	千円 5,800	千円 5,800	千円 5,700	千円 —	千円 700

※1 国庫補助率 対象事業費(17,400 千円)の 1/3

※2 県負担率 対象事業費(17,400 千円)の 1/3

※3 起債充当率 地方負担分(6,400 千円)の 90%(公共事業等債)(交付税措置率 22.2%)



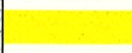
江川川



工 事 L= 90 m
測量設計等 一 式

事業費 18,000 千円 (補助)
 1,000 千円 (単独)

合 計 19,000 千円

凡 例	
	令和2年度まで施工箇所
	令和3年度施工予定箇所
	令和4年度以降施工予定箇所

予 算 説 明 書					事 業 名	予 算 額
ページ	款	項	目	番号		
250～253	8 土木費	3 河川海岸費	2 河川改良費	1-2	【補助】河川等整備事業費 (社会資本整備総合交付金) 大井手川	千円 199,900

1 概 要

国庫補助である社会資本整備総合交付金を活用し、防災性の向上と自然環境に調和した潤いのある河川環境を形成するため、河川の改修を行うもの。

2 事業内容

【全体計画】

事業期間：平成13年度～令和5年度

事業計画：延長 L=2,150m

総事業費：2,500,000千円

【令和3年度事業内容】

工 事：L=120m

委 託：測量設計等 一式

事業費：199,900千円（社会資本整備総合交付金）

[1,000千円（河川等整備事業費）]

合計 200,900千円

3 財源内訳

事業費	財 源 内 訳				
	国庫支出金※1	県支出金※2	地方債※3	その他※4	一般財源
千円	千円	千円	千円	千円	千円
199,900	42,000	42,000	40,500	70,900	4,500

※1 国庫補助率 対象事業費(126,000千円)の1/3

※2 県負担率 対象事業費(126,000千円)の1/3

※3 起債充当率 地方負担分(45,000千円)の90%(公共事業等債)(交付税措置率 22.2%)

※4 その他 大井手川整備事業に係る県からの負担金

大井手川



延長 L=2,150m

国道
206
号

滑石3丁目

滑石小学校

茶ノ木橋

都市計画道路滑石町線

北陽小学校

大園小学校

滑石中学校

大園町

葉山1丁目

工事 L=120m

測量設計等 一式

事業費 199,900千円 (補助)



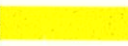
1,000千円 (単独)

合計 200,900千円

虹が丘町

市・県合併施工区間 L=360m

凡 例

	令和2年度まで施工箇所
	令和3年度施工予定箇所
	令和4年度以降施工予定箇所

予 算 説 明 書					事 業 名	予 算 額
ページ	款	項	目	番号		
252～253	8 土木費	3 河川海岸費	2 河川改良費	2	【単独】河川等整備事業費	千円
					1 江川川	1,000
					2 大井手川	1,000
					計	2,000

1 概 要

防災性の向上と自然環境に調和した潤いのある河川環境を形成するため、補助事業と併せ、補助の対象にならない箇所を整備を行うもの。

2 事業内容

	河 川 名	内 容
1	江川川	工事、分筆登記等
2	大井手川	工事、分筆登記等

3 財源内訳

事 業 費	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
千円 2,000	千円 —	千円 —	千円 —	千円 —	千円 2,000

予 算 説 明 書					事業名	予算額
ページ	款	項	目	番号		
256~257	8 土木費	5 都市計画費	1 都市計画総務費	4-4	幹線道路整備推進費	千円 10,051

1 概 要

幹線道路等に関する情報収集や調査研究を進め、国や県が施行する幹線道路や市が施行する補助幹線道路の効率的かつ効果的な整備推進を図る。

2 事業内容

(1) 委託料 6,142 千円

・市道の改良計画等の検討に係る交通量調査（市内一円）

(2) 負担金 1,242 千円

・幹線道路等の整備促進に向けた効果的な要望活動を行うため、市や市議会、地元自治会、経済・交通運輸団体等で構成する協議会などへの負担金

【協議会名】

- ・九州国道協会
- ・西彼杵道路・長崎南北幹線道路建設促進期成会
- ・一般国道 34 号道路整備促進協議会
- ・一般国道 499 号道路整備促進協議会
- ・長崎外環状線道路建設促進協議会
- ・一般国道 202 号(福田バイパス)道路整備促進協議会
- ・全国街路事業促進協議会

(3) 事務費 2,667 千円

・幹線道路の整備促進や予算確保を図るため、国や国会議員等に対して要望活動を行うための旅費 など

3 財源内訳

事業費	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
千円 10,051	千円 —	千円 —	千円 —	千円 —	千円 10,051

新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえた令和3年度以降の
利用料金制適用施設における収支見込みについて

1 運営経費別の指定管理者制度導入施設（建設水道委員会所管）

運営経費	施設の区分（現行）	新型コロナウイルス感染症により 運営経費に影響が見込まれる施設
利用料金	完全利用料金制	長崎市桜町駐車場、長崎市民会館地下駐車場、 長崎市松が枝町駐車場、長崎市松が枝町第2駐車場、 長崎市平和公園駐車場、長崎市松山町駐車場、
利用料金及び 指定管理委託料	利用料金併用制	長崎市茂里町駐車場、長崎市築町二輪車等駐車場、 稲佐山公園、長崎東公園
指定管理委託料	利用料金非適用	

2 令和3年度以降における公の施設の運営経費の課題

新型コロナウイルス感染症（以下「感染症」という。）による利用者数、利用料金収入の減少に伴い、利用料金収入を施設の運営経費に充てる施設においては、運営経費への影響が生じている。

感染症の影響の終期が見通せない中で、利用料金収入の減少は令和3年度以降も続くと見込まれ、利用者数の減少に伴い支出の減少が一定見込まれるものの、利用料金収入の減少見込みが大きい施設においては、運営経費に対する収入が不足することが想定される。

（1）利用料金併用制の施設の例

【感染症の影響を受けない場合】

収入	指定管理委託料 50	利用料金 50
支出	運営経費 100	

【感染症の影響を受けた場合】

収入	指定管理委託料 50	利用料金 20	不足 20
支出	運営経費 90		

運営経費に対する収入が20不足

（2）完全利用料金制の施設の例

【感染症の影響を受けない場合】

収入	利用料金 150	(固定納付金) (50)
支出	運営経費 100	

【感染症の影響を受けた場合】

収入	利用料金 50	不足 40	(固定納付金) (50)
支出	運営経費 90		

運営経費に対する収入が40不足
固定納付金の納付が不能

3 対応方針

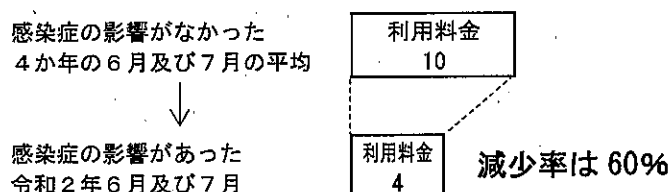
公の施設は、市民の福祉を増進する目的をもって、その利用に供するために設けた施設であり、利用者サービスを安定して提供していく必要があることから、令和3年度以降における施設運営の収支について、感染症の影響による利用者数、利用料金収入の減少等を踏まえて指定管理委託料を積算し、その額を上限として、指定管理者から利用料金収入見込を含めた収支の提案を受け、指定管理委託料の額を決定する。

4 積算上の収支の見込方

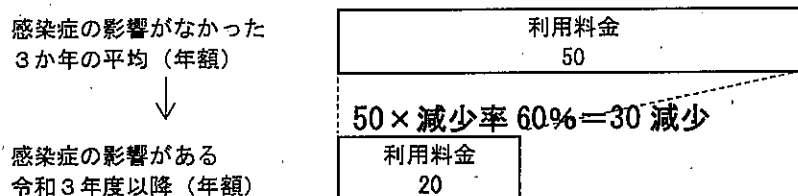
(1) 利用料金収入

利用料金収入が1番の底値であると考えられる令和2年6月及び7月の状況が令和3年度以降も続くものとして、次の手順により算定する。ただし、施設の特性により、6月及び7月の状況では感染症の影響を比較できないと考えられる場合は、各施設の特性に応じた適切な時期との比較により算定する。

ア 感染症の影響があった令和2年6月及び7月の利用料金収入と、影響がなかった原則直近4か年（平成28年度から令和元年度まで）の6月及び7月の利用料金収入の平均を比較して、利用料金収入の減少率を算出する。



イ 感染症の影響がなかった原則3か年（平成28年度から平成30年度まで）の利用料金収入の平均から、アの減少率相当額を減じた額を、令和3年度以降の利用料金収入とする。



(2) 運営経費（支出）

運営経費（支出）については、従来どおり過去の実績等を参考に算定するが、光熱水費使用量など利用者数の減少が影響を及ぼすものについては、その影響を反映させるものとする。

また、施設ごとの感染症拡大予防ガイドラインに定める施設管理者として準備すべき消耗品等（消毒液、非接触型体温計等）に係る経費についても計上する。

5 利用料金収入が指定管理者の提案を上回った場合の対応

4の(1)に記載のとおり、利用料金収入が最低値である状況が継続することを想定し、運営経費に不足が生じないように、感染症の影響を受けない場合よりも指定管理委託料を増額して支出することとしていることから、利用料金収入が指定管理者の提案を上回った場合は、指定管理者は上回った額を市へ納付することとする。

予 算 説 明 書					事 業 名	予 算 額
ページ	款	項	目	番号		
256～ 257	8 土木費	5 都市計画費	1 都市計画 総務費	4-9	二輪車等駐車場維持管理費	千円 5,687

1 概 要

二輪車等駐車場を適切に維持管理することで、二輪車等の放置を防止するとともに、道路交通の円滑化を図り、良好な生活環境を確保する。

2 事業内容

(1) 管理委託料 2,006 千円

ア 指定管理委託料（築町二輪車等駐車場） 1,461 千円

(ア) 指定管理者制度の導入状況

施設名	指定管理者	選定方法	利用料金制	指定期間
築町二輪車 等駐車場	長崎つきまち株式会社	非公募	適用 (利用料金 併用制)	R2.4.1～R7.3.31 (5年間)

(イ) 指定管理委託料

(単位：千円)

区分		令和3年度収支見込(指定管理者提案) ^{※1}		増減 ②-①
		令和元年度指定 の際の収支見込 ①	感染症の影響を 受けた場合 ②	
収入	利用料金収入	5,473	4,745	▲728
	計 A	5,473	4,745	▲728
支出	人件費	3,735	3,735	0
	管理費 ^{※2}	2,210	2,010	▲200
	修繕料	461	461	0
	計 B	6,406	6,206	▲200
指定管理委託料 B-A		933	1,461	528

※1：本来であれば令和元年度指定の際に指定管理者が提案していた指定管理委託料が予算額となるが、新型コロナウイルス感染症の影響による利用者数、利用料金収入の減少等を踏まえて市が指定管理委託料の上限額を積算し直し、改めて指定管理者が提案した収支により指定管理委託料の額を決定する。算定方法等の詳細については、別紙46ページのとおり。

※2：電気使用料、消耗品費、委託料、機器保守点検等

【参考】指定管理委託料

区分	R2	R3	R4	R5	R6
債務負担 (R1. 11 議会)	933	933	933	933	933
協定締結時 (R2. 3. 24)	933	933	933	933	933
協定変更 (R3. 1. 19)	1,422	—	—	—	—
R3 当初予算 (R3. 2 議会)	—	1,461	—	—	—
R4 債務負担 (R3. 2 議会)	—	—	528	—	—

イ (仮称) 浦上駅二輪車等駐車場管理委託料ほか 480 千円

- ・委託期間：令和3年10月1日～令和4年3月31日
- ・業務内容：巡回点検、簡易清掃、使用料の徴収、機器保守点検、緊急時対応など

ウ 松原町二輪車等駐車場管理委託料 65 千円

- ・委託期間：令和3年4月1日～令和4年3月31日
- ・業務内容：巡回点検、簡易清掃 など

(2) 修繕料 2,800 千円

- ・二輪車等駐車場維持補修

(3) 土地借上料 332 千円

- ・松原町二輪車等駐車場用地借上
- ・メルカつきまち (屋上) 賃貸借

(4) その他経費 549 千円

- ・消耗品費、印刷製本費 など

3 財源内訳

事業費	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他 ^{※1}	一般財源
千円	千円	千円	千円	千円	千円
5,687	—	—	—	5,550	137

※1：二輪車等駐車場使用料、二輪車等駐車場利用料金受入金

4 二輪車等駐車場の概要

(1) 二輪車等駐車場の管理方法

名称	所在地	有料 無料 の別	収容台数	管理方法	
築町二輪車等駐車場	築町	有料	172 台	指定管理 指定期間 : 令和2～6年度 指定管理者: 長崎つきまち㈱ 利用料金制: 適用(利用料金併用制)	
古川町二輪車等駐車場	古川町		45 台	指定管理 指定期間 : 令和3～7年度 指定管理者: ㈱ファーストスター 利用料金制: 適用(完全利用料金制) ※令和2年度までは直営管理(業務委託)	
万才町二輪車等駐車場	万才町		84 台		
元船町二輪車等駐車場	元船町		83 台		
尾上町二輪車等駐車場	尾上町		66 台		
恵美須町二輪車等駐車場	恵美須町		29 台		
新地町二輪車等駐車場	新地町		21 台		
元船町第2二輪車等駐車場	元船町		17 台		
住吉町二輪車等駐車場	住吉町		20 台		
興善町二輪車等駐車場	興善町		18 台		
新大工町二輪車等駐車場	新大工町		28 台		
長崎駅二輪車等駐車場	尾上町		88 台		
矢の平1丁目二輪車等駐車場	矢の平1丁目		無料		17 台
西山2丁目二輪車等駐車場	西山2丁目	23 台			
若葉町二輪車等駐車場	若葉町	97 台			
大橋町二輪車等駐車場	大橋町	65 台			
東山町二輪車等駐車場	東山町	10 台			
東山町第2二輪車等駐車場	東山町	15 台			
立山地区二輪車等駐車場	西山本町	20 台			
松原町二輪車等駐車場	松原町	38 台			

(2) 駐車料金(有料の二輪車等駐車場)

区 分		入出庫1回ごとの金額
24時間以内の場合	最初の1時間まで	100円
	1時間を超えるとき	200円
24時間を超える場合		24時間につき 200円

(3) 利用状況 (有料の二輪車等駐車場)

ア 築町

年度	駐車台数 (台/年)	3ヶ年の 月平均①	令和2年 4~12月 の平均	駐車台数 (台/月)	9ヶ月の 月平均②	増減率 (②-①)/①
平成29年度	35,400	2,777		21,052	2,339	▲16%
平成30年度	31,736					
令和元年度	32,824					

イ 築町以外

施設名	H29・H30・R1の 月平均 ①	R2.4からR2.12の 月平均 ②	増減率 (②-①)/①
古川町	1,156台	1,106台	▲4%
万才町	1,379台	1,482台	8%
元船町	1,329台	1,498台	13%
尾上町	1,264台	1,565台	24%
恵美須町	761台	700台	▲8%
新地町	581台	591台	2%
元船町第2	516台	522台	1%
住吉町	556台	540台	▲3%
興善町	531台	554台	4%
新大工町	527台	695台	32%
合計	8,600台	9,253台	8%

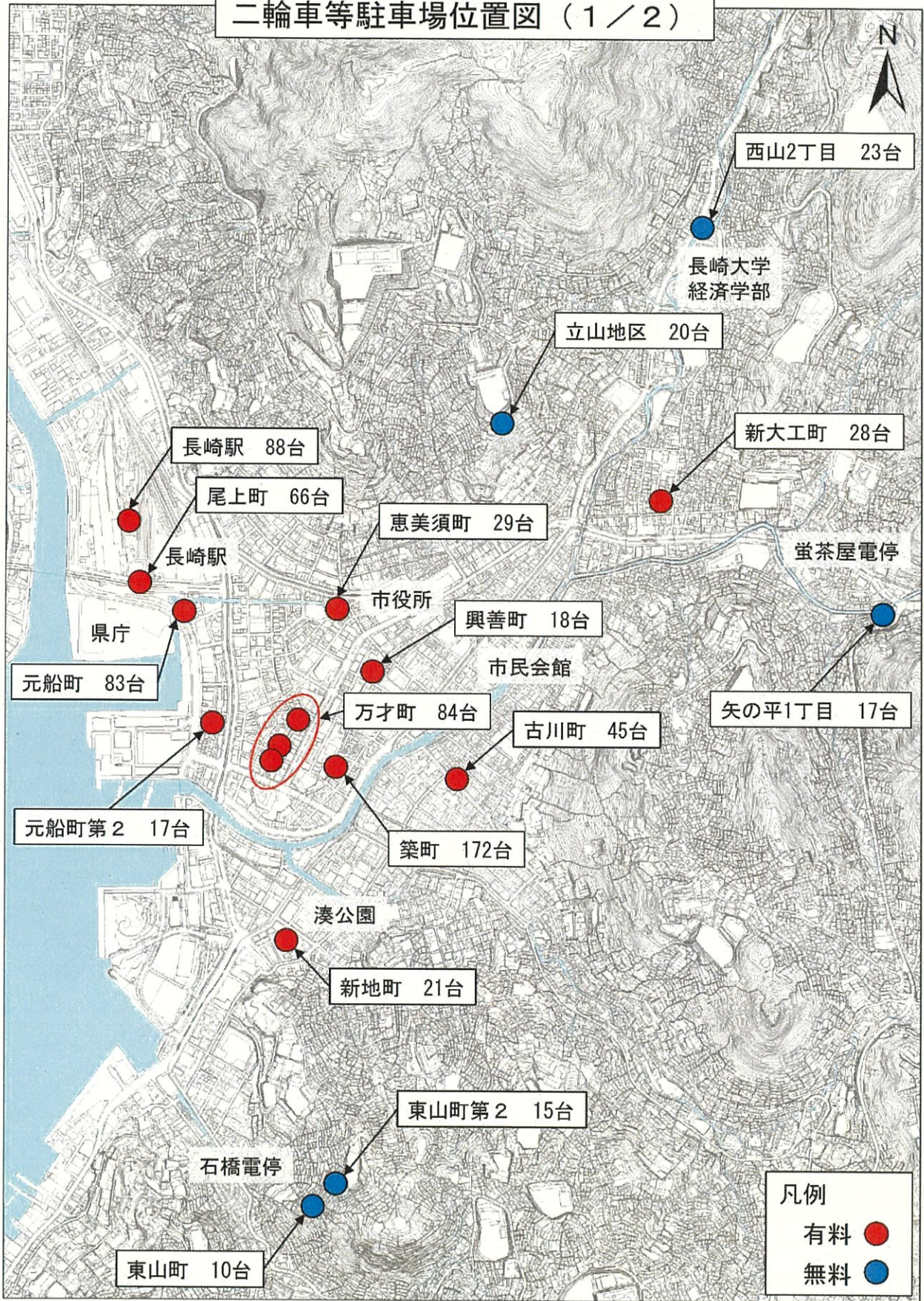
※長崎駅二輪車等駐車場は、令和2年8月1日に供用開始したため、上記に記載していない。

(4) 収支の状況 (二輪車等駐車場全体)

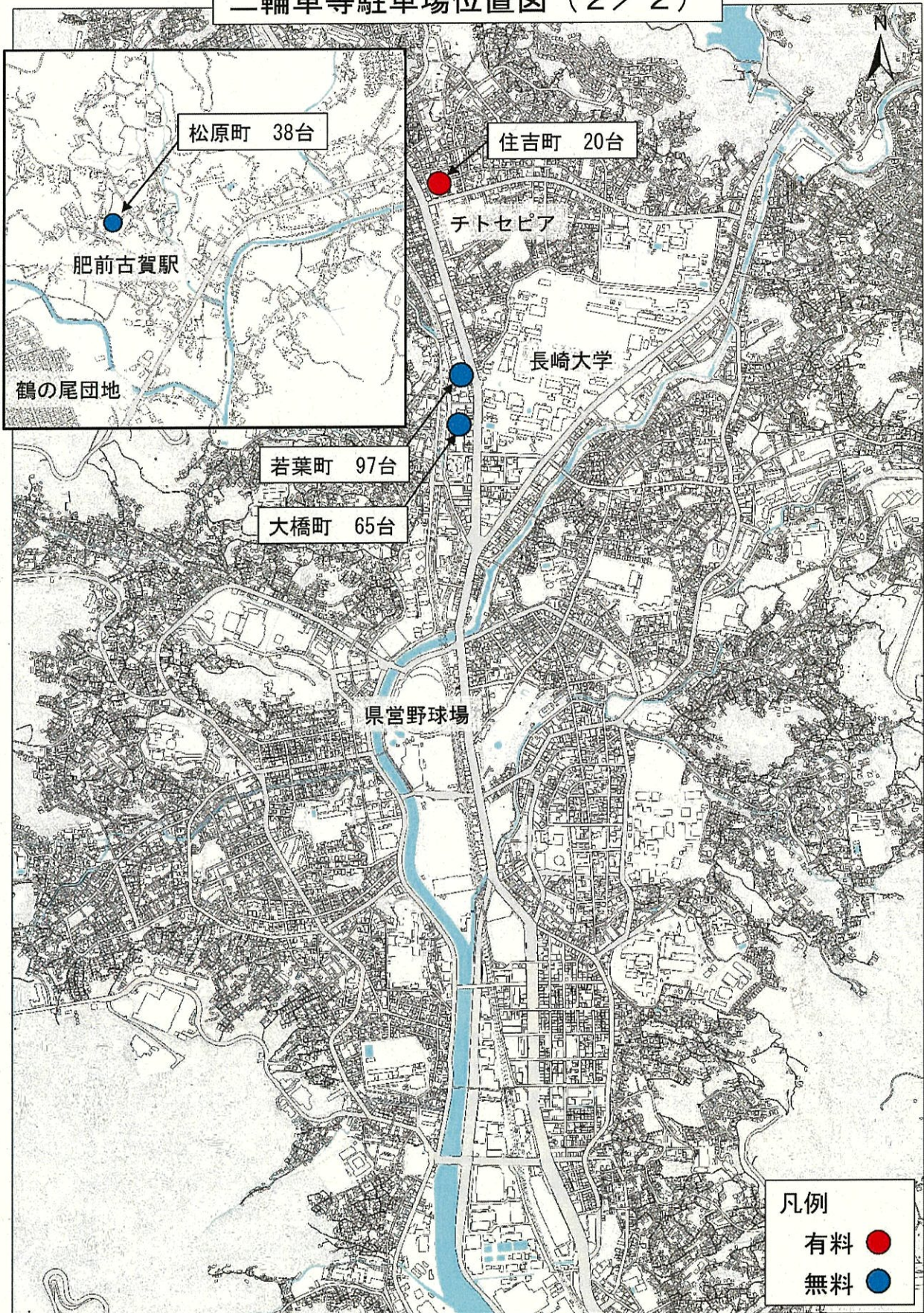
単位：千円

区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
料金収入 ①	25,614	26,258	28,467	27,754
支出 ②	14,300	14,236	14,528	11,677
収支 ①-②	11,314	12,022	13,939	16,077

二輪車等駐車場位置図 (1 / 2)



二輪車等駐車場位置図 (2 / 2)



債務負担行為		期 間	限度額 (設定額)
第2表 ページ	事 項		
13	築町二輪車等駐車場指定管理	令和4年度	千円 528

1 債務負担行為の目的

長崎市築町二輪車等駐車場の管理において、利用料金収入を施設の運営経費に充てているが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響による利用者数、利用料金収入の減少に伴い、運営経費が不足することが見込まれることから、令和4年度の指定管理に係る経費について、債務負担行為の設定を行うもの。

2 債務負担行為限度額の内訳

(1) 限度額の年度内訳 (単位：千円)

令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	合計
—	528	—	—	528

(2) 限度額の内訳 (支出－収入)

(単位：千円)

区分		令和4年度収支見込(指定管理者提案) ^{※1}		増減 ②－①
		令和元年度指定 の際の収支見込 ①	感染症の影響を 受けた場合 ②	
収入	利用料金収入	5,473	4,745	▲728
	計 A	5,473	4,745	▲728
支出	人件費	3,735	3,735	0
	管理費 ^{※2}	2,210	2,010	▲200
	修繕料	461	461	0
	計 B	6,406	6,206	▲200
指定管理委託料 B－A		933	1,461	528

※1：本来であれば令和元年度指定の際に指定管理者が提案していた指定管理委託料が予算額となるが、新型コロナウイルス感染症の影響による利用者数、利用料金収入の減少等を踏まえて市が指定管理委託料の上限額を積算し直し、改めて指定管理者が提案した収支により指定管理委託料の額を決定する。算定方法等の詳細については、別紙46ページのとおり。

※2：電気使用料、消耗品費、委託料、機器保守点検等

【参考】指定管理委託料

区分	R2	R3	R4	R5	R6
債務負担 (R1. 11 議会)	933	933	933	933	933
協定締結時 (R2. 3. 24)	933	933	933	933	933
協定変更 (R3. 1. 19)	1,422	—	—	—	—
R3 当初予算 (R3. 2 議会)	—	1,461	—	—	—
R4 債務負担 (R3. 2 議会)	—	—	528	—	—

3 財源内訳

事業費	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他※1	一般財源
千円	千円	千円	千円	千円	千円
528	—	—	—	391	137

※1：二輪車等駐車場利用料金受入金

4 築町二輪車等駐車場の概要

(1) 施設概要

名称	所在地	有料 無料 の別	供用日等			施設内容	
			供用日	供用時間	入出庫時間	構造	収容 台数
築町二輪車等 駐車場	築町 (メルカ つきま ち屋上)	有料	1月1日 から 12月31日 まで	午前0時 から 午後12時 まで	午前7時 から 午後11時 まで	ゲート式精算 システム、 平面自走式、 E-PAS-1基	172台

(2) 各年度の収支実績 (平成 27 年度～令和元年度) (単位：千円)

項目	H27	H28	H29	H30	R1
料金収入 ①	6,426	6,431	6,301	5,473	5,606
指定管理者管理委託料 ②	5,775	5,805	5,996	5,813	6,228
収支 ③=①-②	651	626	305	▲340	▲622

※H27～R1：利用料金制非適用

予 算 説 明 書					事業名	予算額
ページ	款	項	目	番号		
258～ 259	8 土木費	5 都市計画費	1 都市計画 総務費	10-1	【単独】駐車場施設整備事業費 二輪車等駐車場	千円 38,000

1 概要

浦上駅前広場の再整備に伴い、現駅前広場に設置されている二輪車等駐車場（長崎県管理）が撤去されることから、浦上駅周辺における二輪車等の放置及び路上駐輪を防止し、良好な交通環境を確保するため、新たに有料の二輪車等駐車場を設置する。

2 事業内容

(1) 二輪車等駐車場の概要

ア 名称

（仮称）浦上駅二輪車等駐車場

イ 位置

長崎市川口町

ウ 敷地面積

450 m²（予定）

エ 収容台数

90 台（予定）

オ 構造

平面自走式・ゲート式（予定）

(2) 令和3年度事業内容

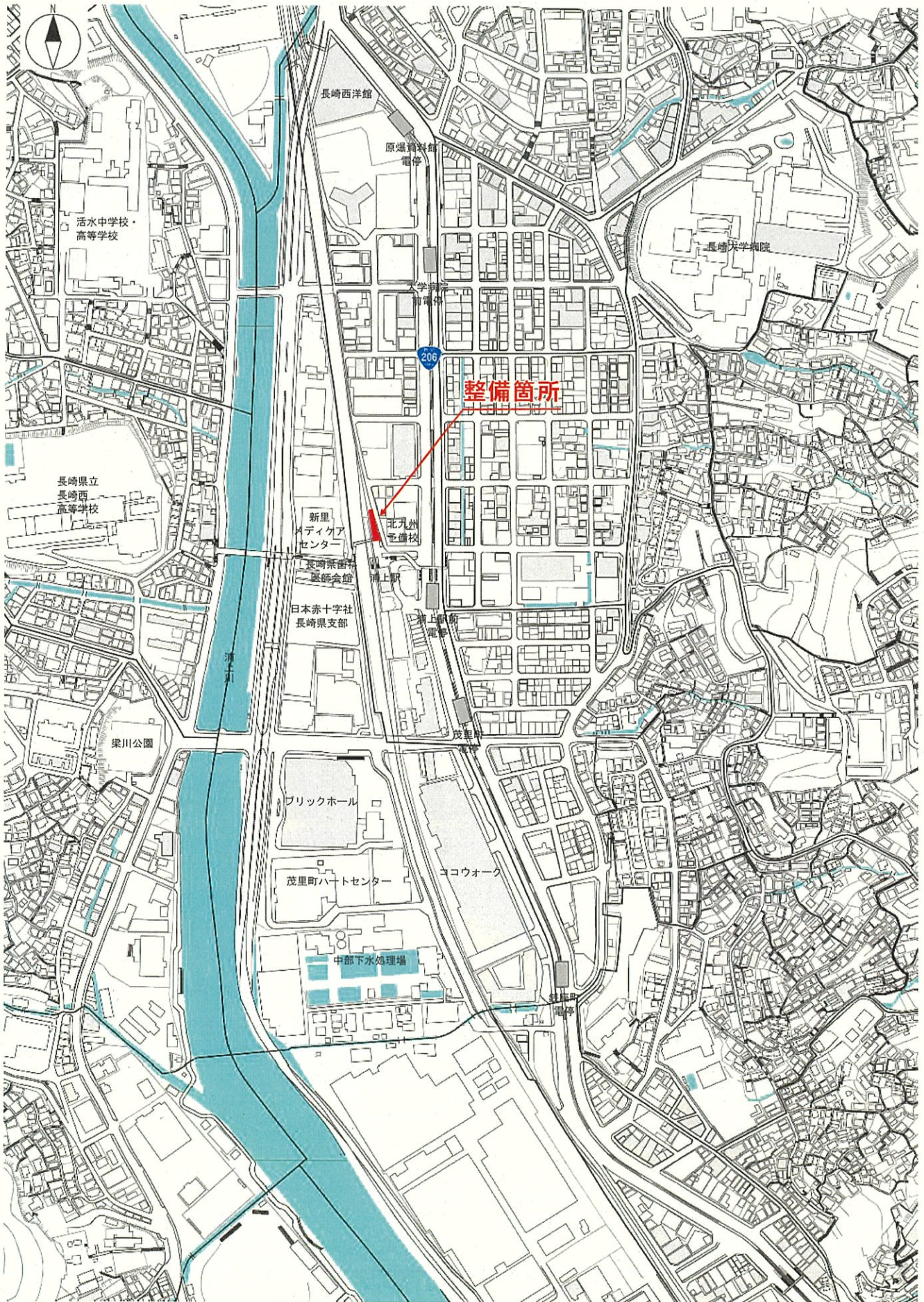
・（仮称）浦上駅二輪車等駐車場整備工事一式 38,000 千円

3 財源内訳

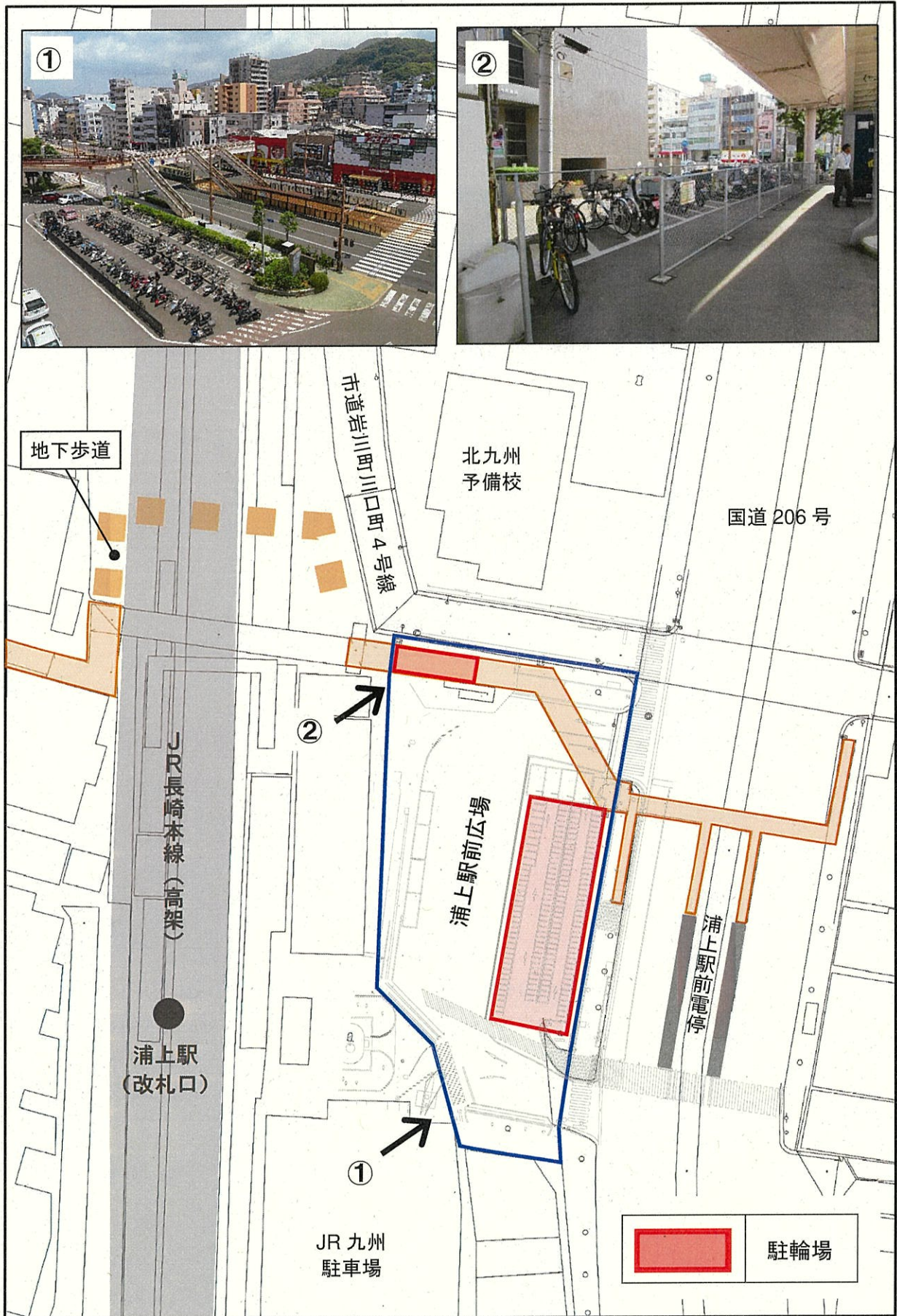
事業費	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債 ^{※1}	その他	一般財源
千円 38,000	千円 —	千円 —	千円 28,500	千円 —	千円 9,500

※1：起債充当率 75%（一般単独事業債）（交付税措置率—%）

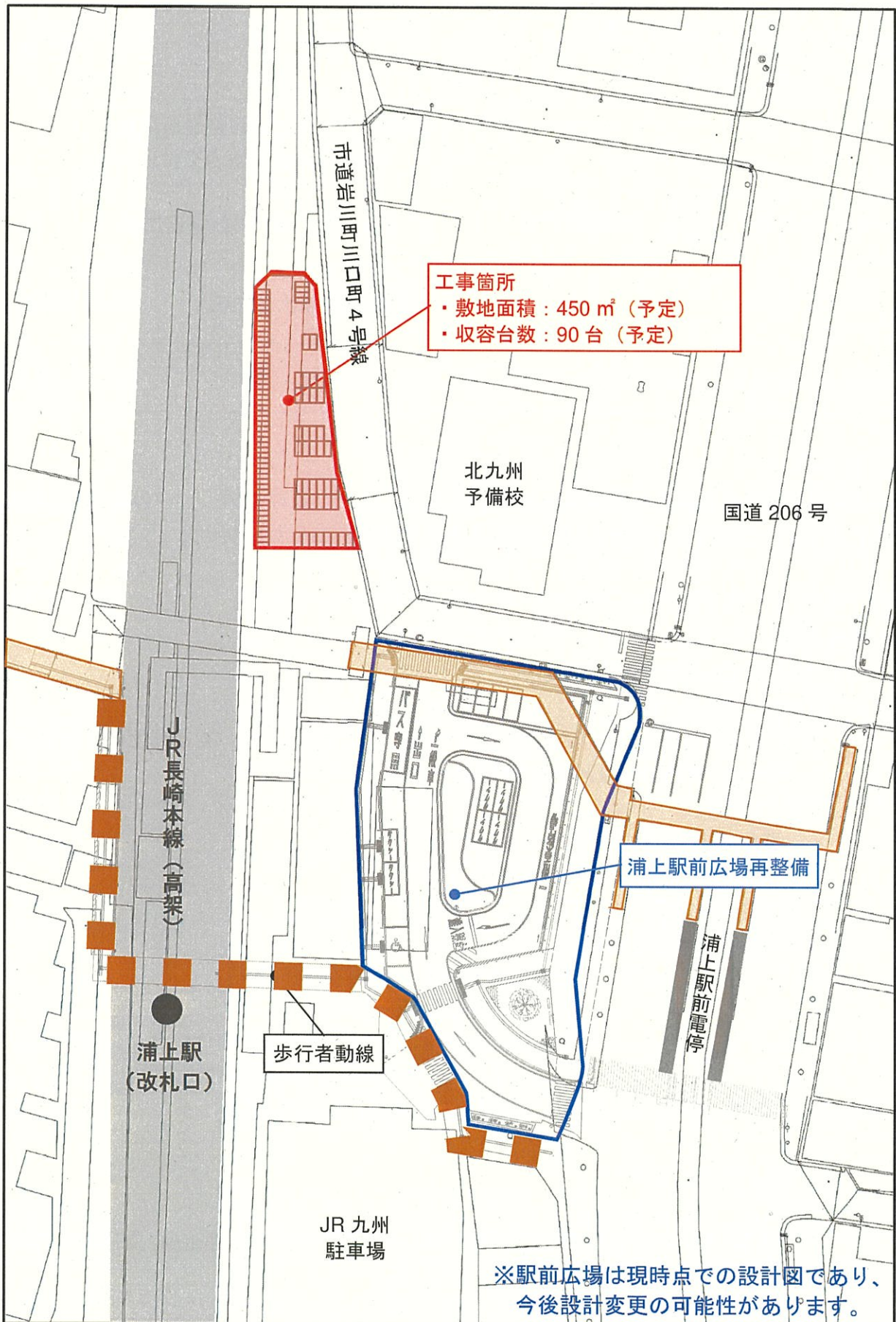
位置図



浦上駅周辺平面図（現況）



浦上駅周辺平面図（計画）



予 算 説 明 書					事 業 名	予 算 額	
ページ	款	項	目	番号			
260～261	8 土木費	5 都市 計画費	3 街路事業費	1	【補助】都市計画街路整備事業費 (社会資本整備総合交付金)	千円	
					1	銅座町松が枝町線(銅座工区)	128,500
					2	片淵線(新大工工区)	96,600
					計	225,100	

1 概 要

国庫補助である社会資本整備総合交付金を活用し、良好な道路ネットワークの形成と合わせ、住宅市街地の生活環境の改善を図るため、都市計画道路の整備を行うもの。

2 事業内容

(1) 銅座町松が枝町線(銅座工区)

【目的】

まちなか(銅座地区)の賑わいの再生及び防災性の向上と、交通環境の改善を図るため、道路の新設と拡幅改良を行うもの。

【全体計画】

事業期間:平成 27 年度～令和 6 年度

事業計画:延長 L=420m、幅員 W=15m

総事業費:4,621,000 千円

【令和 3 年度事業内容】 工事 L=70m

用地取得 A=27 m²、建物補償 1 棟

交差点詳細設計等 一式

事業費 128,500 千円(社会資本整備総合交付金)

[5,460 千円(地方道路等整備事業)]

合計 133,960 千円

(2) 片淵線(新大工工区)

【目的】

まちなか(新大工地区)の回遊性の向上及び歩行者の安全性確保、交通環境の改善を図るため、道路の拡幅改良を行うもの。

【全体計画】

事業期間:平成 28 年度～令和 6 年度

事業計画:延長 L=270m、幅員 W=8m

総事業費:480,000 千円

【令和 3 年度事業内容】 用地取得 A=50 m²、建物補償 4 棟

事業費 96,600 千円(社会資本整備総合交付金)

[3,200 千円(地方道路等整備事業)]

合計 99,800 千円

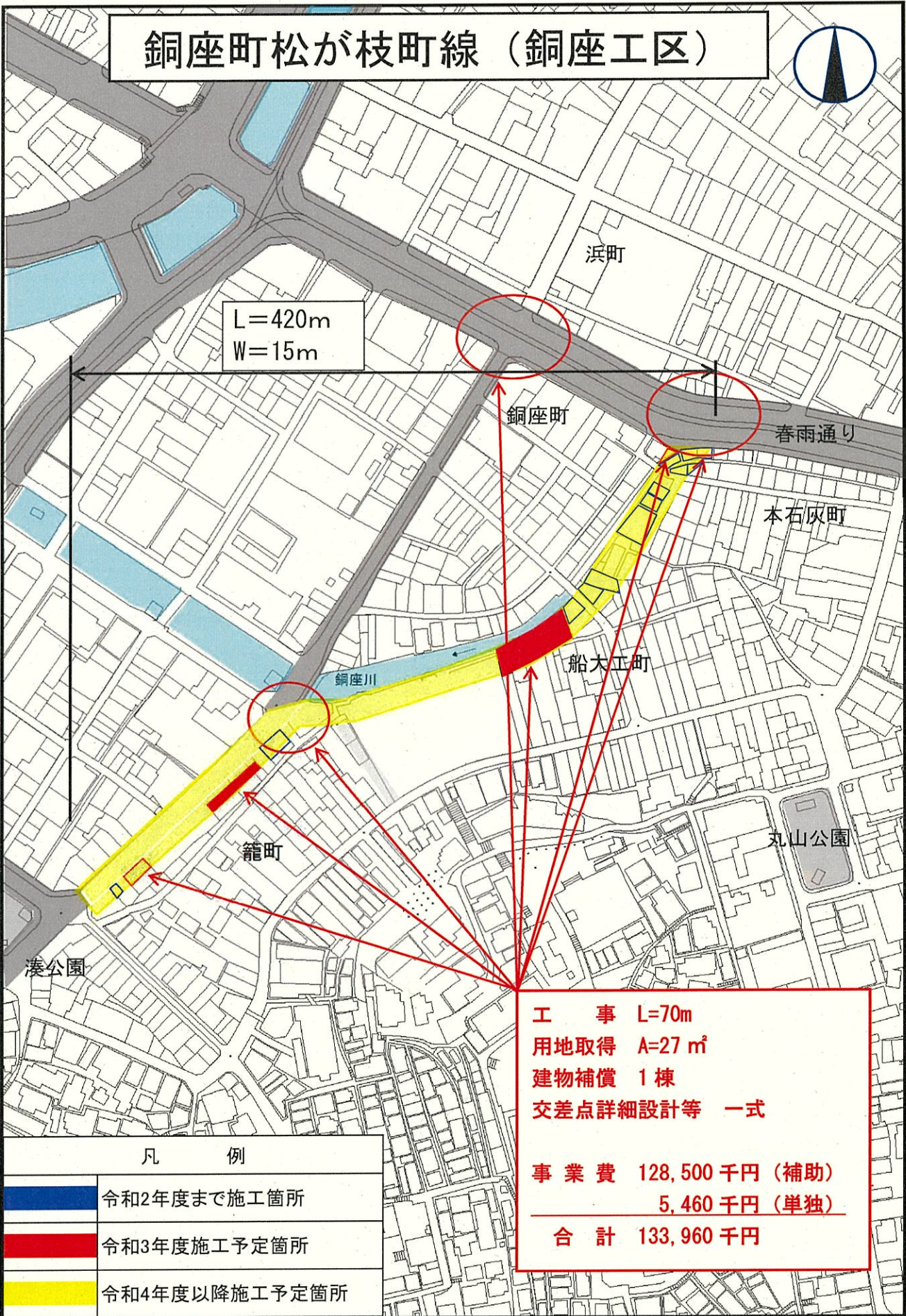
3 財源内訳

事業費	財 源 内 訳				
	国庫支出金※1	県支出金	地方債※2	その他	一般財源
千円	千円	千円	千円	千円	千円
225,100	107,609	—	105,700	—	11,791

※1 国庫補助率 対象事業費(215,218 千円)の 1/2

※2 起債充当率 地方負担分(117,491 千円)の 90%(公共事業等債)(交付税措置率 22.2%)

銅座町松が枝町線（銅座工区）



L=420m
W=15m

工 事 L=70m
 用地取得 A=27 m²
 建物補償 1 棟
 交差点詳細設計等 一式

事業費 128,500 千円 (補助)
 5,460 千円 (単独)

合 計 133,960 千円

凡 例

	令和2年度まで施工箇所
	令和3年度施工予定箇所
	令和4年度以降施工予定箇所

片淵線（新大工工区）



片淵中学校

長崎大学経済学部

上長崎小学校

L=270m
W=8m

上長崎地区
らぶあいセンター

藤原止
路通画定
新大工

桜馬場中学校

馬町交差点

至 市役所

国道34号

新大工町交差点

至 道茶屋

伊良林小学校

至 公会堂

中島川

まちなか軸

用地取得 A=50 m²
建物補償 4 棟
事業費 96,600 千円 (補助)
3,200 千円 (単独)
合計 99,800 千円

唐人屋敷跡

凡 例

	令和2年度まで施工箇所
	令和3年度施工予定箇所
	令和4年度以降施工予定箇所

予 算 説 明 書					事 業 名	予 算 額
ページ	款	項	目	番号		
260~261	8 土木費	5 都市 計画費	3 街路 事業費	3-3	【単独】都市計画街路整備事業費 地方道路等整備事業費	千円 138,000

1 概 要

交通環境及び居住環境の向上を図るため、都市の骨格となる都市計画道路の整備を行うもの。

2 事業内容

	整備予定路線等	事業内容
1	新地町稲田町線	工 事 L=50m 建物調査等 一式
2	道の尾駅前線	工 事 L=30m
3	大黒町恵美須町線	建物調査等 一式
4	銅座町松が枝町線(銅座工区)	工 事 L=70m 用地取得 A=27 m ² 、建物補償 1 棟 交差点詳細設計等 一式
5	片淵線(新大工工区)	工 事 L=110m 用地取得 A=50 m ² 、建物補償 4 棟
6	常盤町大浦元町線(椎の木工区)	工 事 L=50m 地質調査等 一式
7	片淵線(経済裏工区)	建物調査等 一式
8	竹の久保町川口町1号線	歩道橋撤去 L=60m

3 財源内訳

事業費	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債※	その他	一般財源
千円 138,000	千円 —	千円 —	千円 124,200	千円 —	千円 13,800

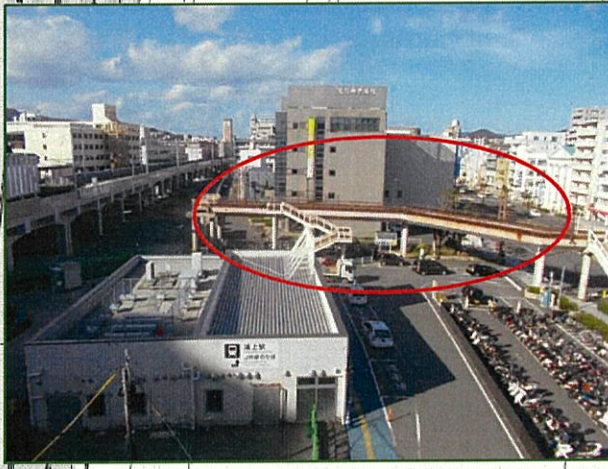
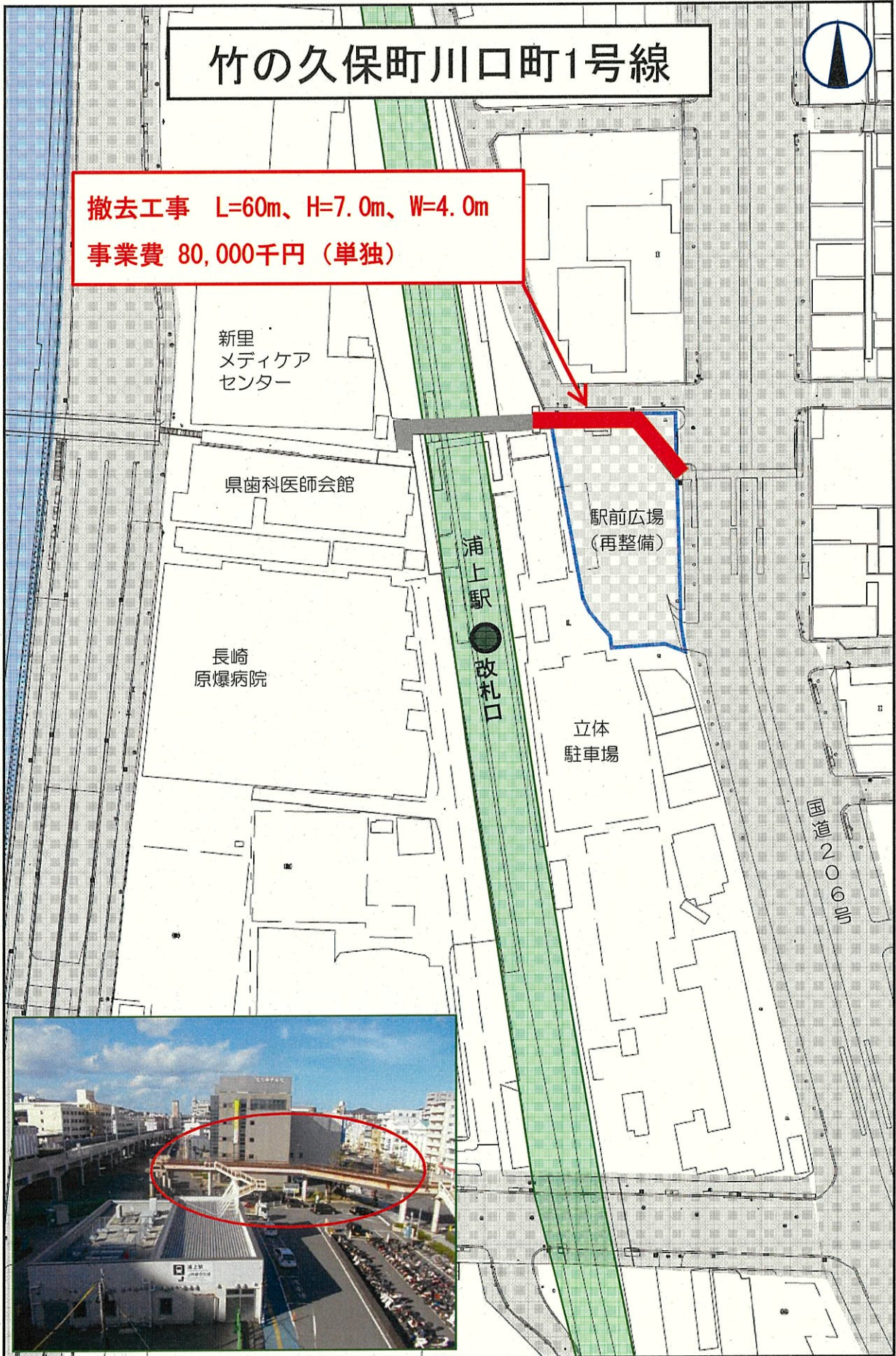
※ 起債充当率 90%(地方道路等整備事業債)(交付税措置率—%)

90%(公共施設等適正管理推進事業債(除却))(交付税措置率—%)

竹の久保町川口町1号線



撤去工事 L=60m、H=7.0m、W=4.0m
事業費 80,000千円 (単独)



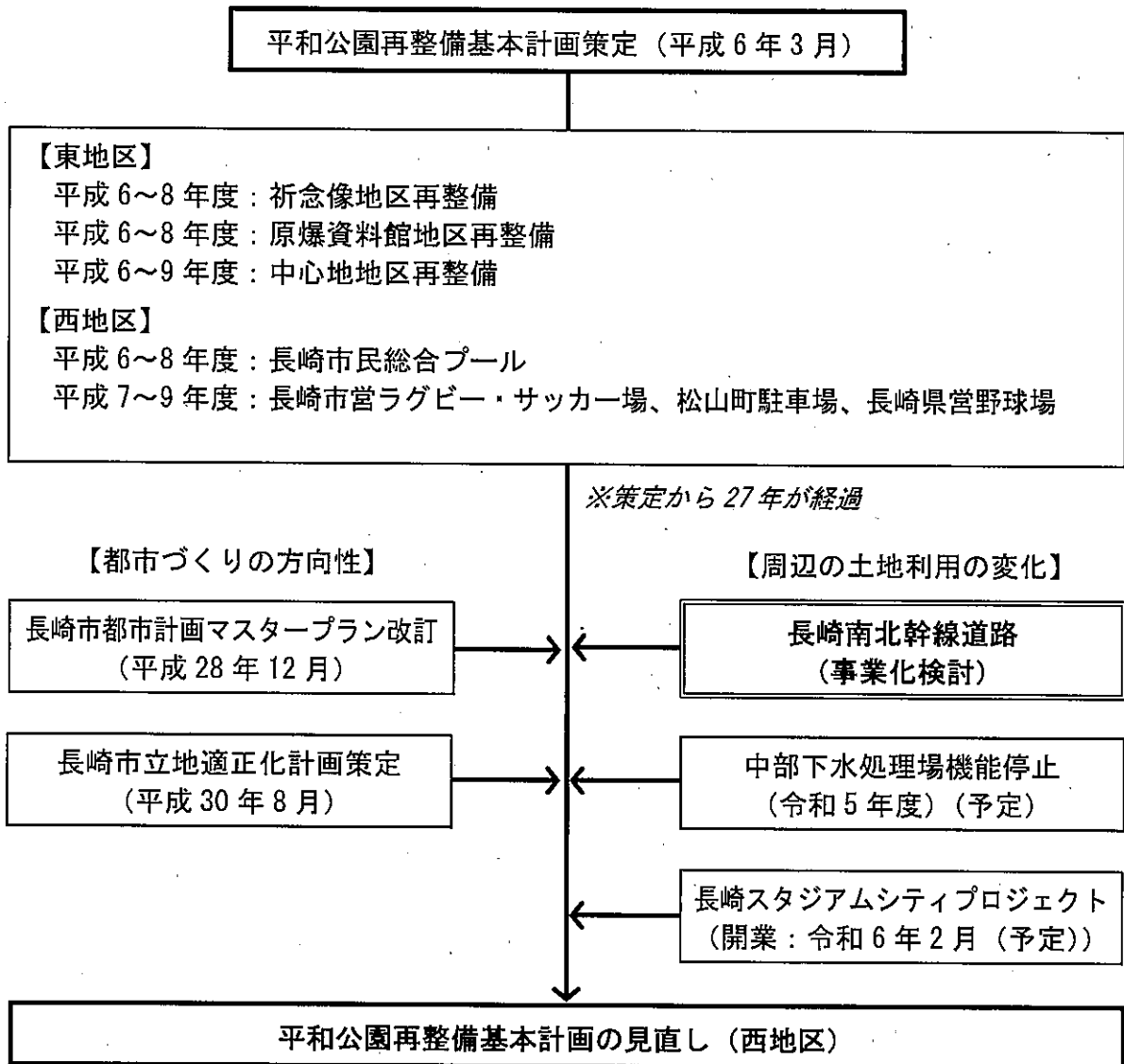
予算説明書					事業名	予算額
ページ	款	項	目	番号		
262～263	8 土木費	5 都市計画費	6 公園費	1-1	平和公園再整備基本 計画策定費	千円 13,403

1 概要

平和公園については、平成6年3月に「平和公園再整備基本計画」を策定し、その後、同計画に基づき、順次、再整備を進め現在に至っている。

このような中、地域高規格道路長崎南北幹線道路（県事業）の事業化が検討されており、同路線が、平和公園（西地区）内の複数のスポーツ施設の上空を通過することが想定されている。

そのため、道路計画との整合を図るとともに、都市づくりの考え方や周辺の土地利用の変化等も踏まえつつ、平和公園（西地区）のあり方やスポーツ施設の再配置などについて検討し、再整備に係る基本計画を策定するものである。



2 事業内容

(1) 平和公園再整備基本計画策定支援業務委託

ア 予算額

・委託料: 12,691 千円

イ 業務内容

・現況把握、敷地分析

・基本方針、整備方針、ゾーニング、施設配置等の検討

・基本計画図の作成

など

(2) 平和公園再整備基本計画検討委員会

ア 予算額

・委員会開催に係る経費(報酬、旅費、会場借上料など): 712 千円

イ 委員会内容

・委員構成: 20名以内(学識経験者、スポーツ・平和・経済・観光・教育・福祉等関係団体、市民など)

・開催回数: 4回(予定)

(3) 合計

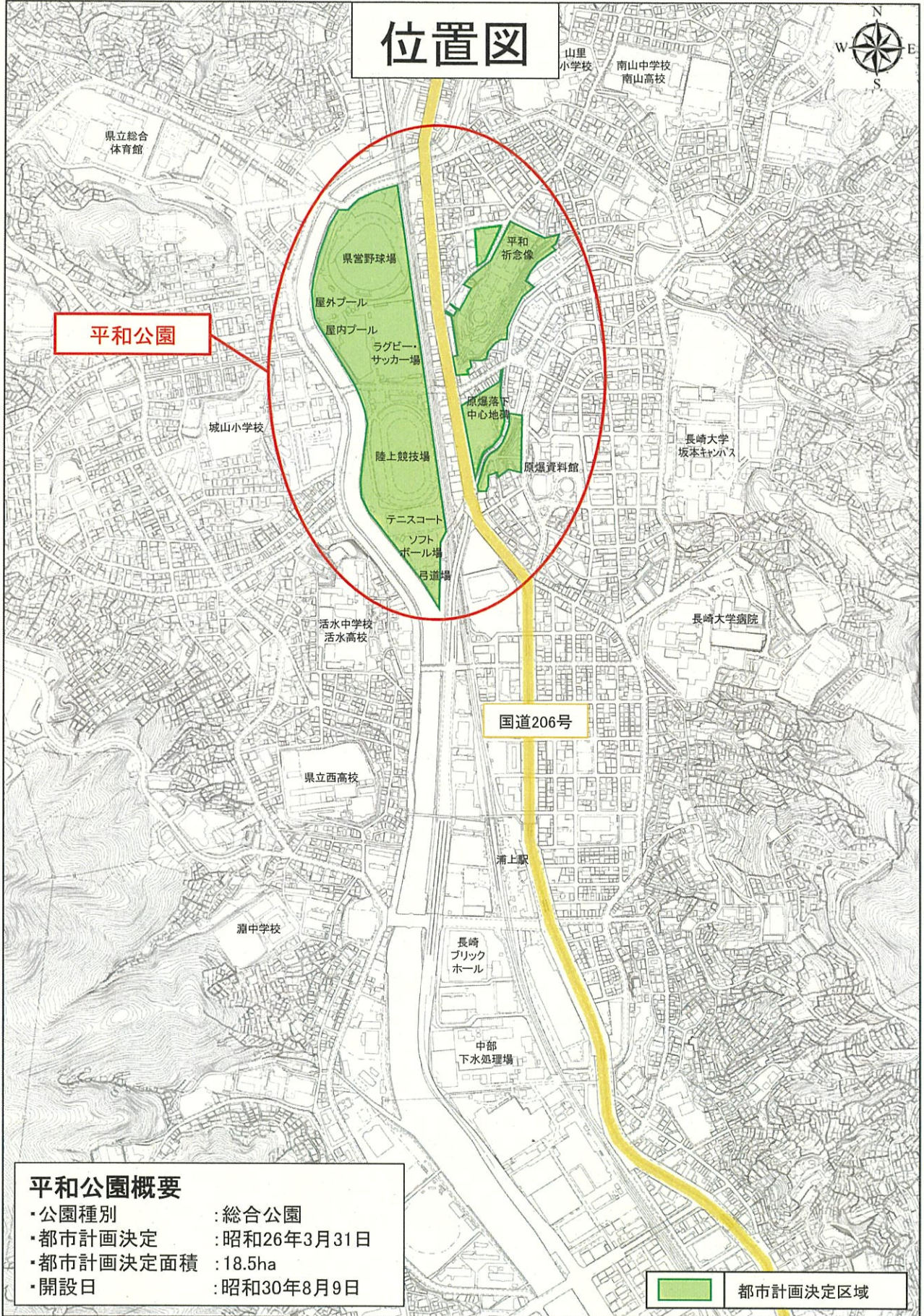
ア 予算額

12,691 千円 + 712 千円 = 13,403 千円

3 財源内訳

事業費	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
千円	千円	千円	千円	千円	千円
13,403	—	—	—	—	13,403

位置図



平和公園

国道206号

平和公園概要

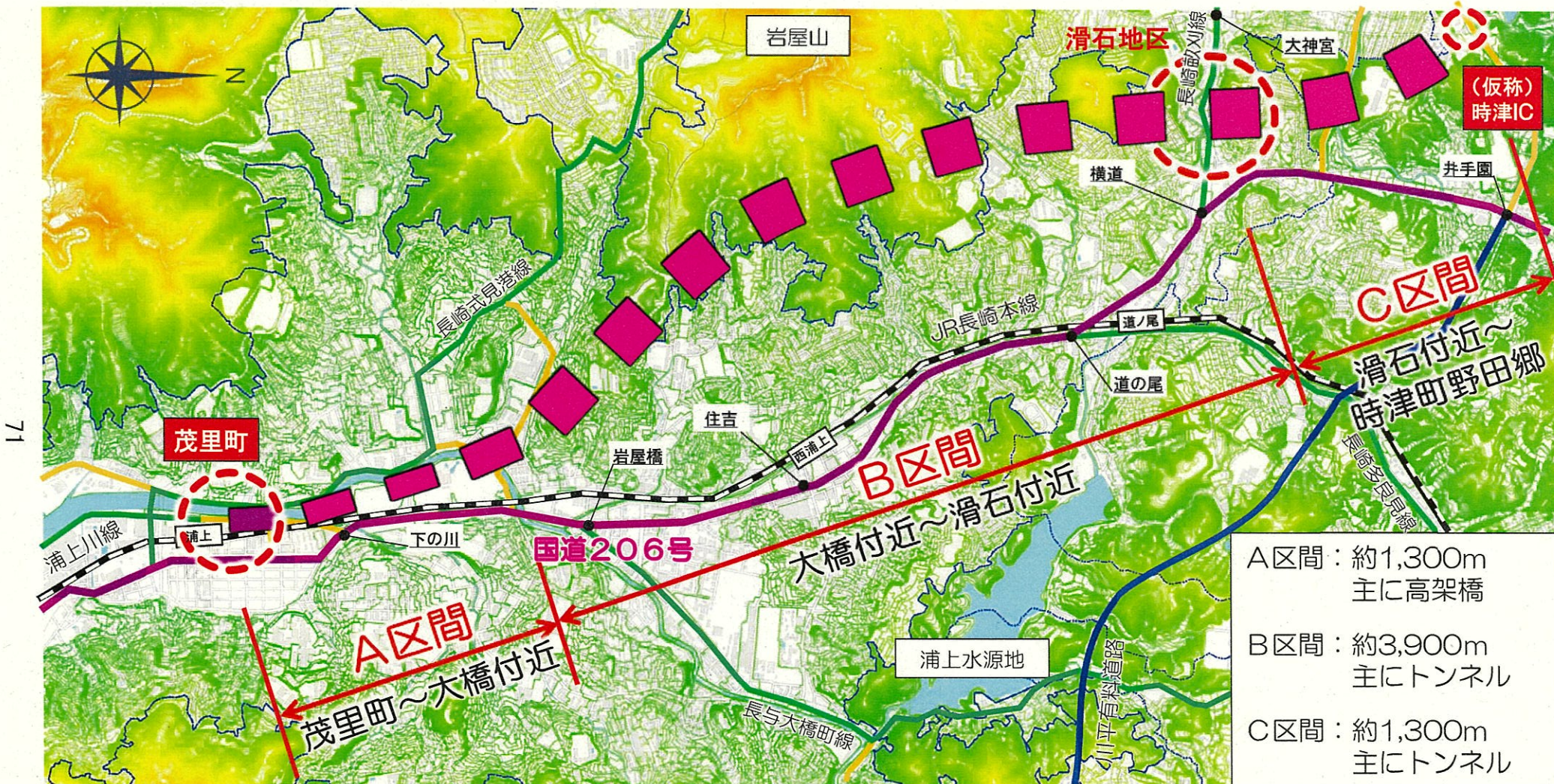
- ・公園種別 : 総合公園
- ・都市計画決定 : 昭和26年3月31日
- ・都市計画決定面積 : 18.5ha
- ・開設日 : 昭和30年8月9日

都市計画決定区域

0 250 500 1,000 m

平面図 (選定ルート帯)

(長崎南北幹線道路ルート選定委員会提言書 (R2.3) より)



A区間：浦上川の左岸（公園側）を通るルート

B区間：市街地と山地の中間付近を通るルート

C区間：滑石地区のインターチェンジと（仮称）時津インターチェンジを最短で結ぶルート

ICの位置

平和公園再整備基本計画（平成6年3月）

【基本方針】 地区全体：「平和の森」（－平和を願い、実践していく交流公園－）

- ・公園全体は、長崎全市及び中央地区のシンボリックな公園とする
- ・平和公園を中心に、周辺の公園、レクリエーション施設、原爆のメモリアル施設とのネットワークを図る

西地区：「市民交流、自然公園のゾーン」

東地区：「平和を祈り、願うゾーン」

C 願いのゾーン（祈念像地区）

- ・祈念像に込められる平和の願いを展開するゾーン
- ・平和祈念式典が行われる場

B 祈りのゾーン（中心地地区）

- ・平和の原点となる祈りのゾーン
- ・各種の碑、モニュメントの展示空間
- ・斜面緑地は記念碑の展示空間であるとともに、学びのゾーンとの連続性を強化する場

A 学びのゾーン（長崎原爆資料館地区）

- ・被爆の惨禍や、平和の尊さを学ぶゾーン
- ・平和公園の東側の入口となるゾーン

E スポーツのゾーン（西地区－北ゾーン）



- ・平和の願いを育む健康スポーツゾーン
- ・スポーツを通じた交流拠点

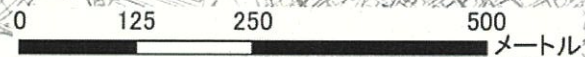
D 広場のゾーン（西地区－南ゾーン）

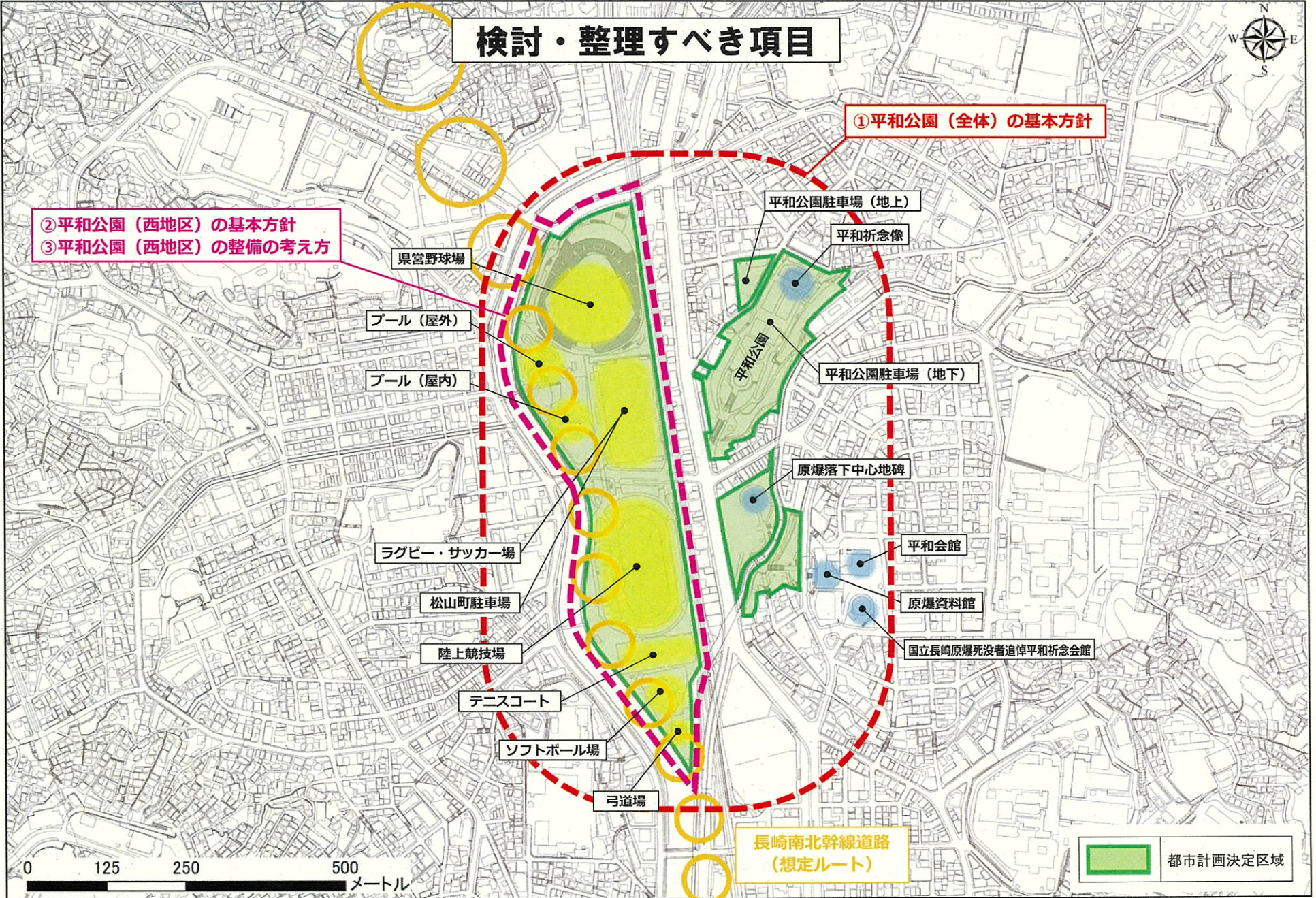
- ・平和の願いにより培われる都市の自然を象徴するフィールド
- ・水や緑とのふれあい空間

当面は競技場
将来的には多目的広場として整備

当面はテニスコート、ソフトボール場
将来的には緑の森に

	都市計画決定区域
	メインアプローチ
	サブ // (一部)





検討・整理すべき項目

① 平和公園（全体）の基本方針

② 平和公園（西地区）の基本方針
③ 平和公園（西地区）の整備の考え方

県営野球場

プール（屋外）

プール（屋内）

ラグビー・サッカー場

松山町駐車場

陸上競技場

テニスコート

ソフトボール場

弓道場

長崎南北幹線道路
（想定ルート）

都市計画決定区域

0 125 250 500
メートル



予 算 説 明 書					事 業 名	予 算 額
ページ	款	項	目	番号		
262～263	8 土木費	5 都市計画費	6 公園費	4-1	【補助】公園等施設整備事業費 金比羅公園	千円 147,000

1 概 要

国庫補助である社会資本整備総合交付金を活用し、金比羅公園において、園路や駐車場等の整備を行い、公園利用者の利便性確保と身近に自然が感じられる公園としての機能向上を図るため、整備を行うもの。

2 事業内容

【全体計画】

事業期間:平成 22 年度～令和 3 年度

事業計画:面積 A=21ha、園路・駐車場・展望所などの整備

総事業費:612,000 千円

【令和 3 年度事業内容】

工 事:園路整備 L=110m

補 償:支障物件(水道管)移設補償 一式

委 託:費用対効果再算定 一式

事 業 費:147,000 千円

【補助】137,000 千円(社会資本整備総合交付金)

【単独】10,000 千円

3 財源内訳

事 業 費	財 源 内 訳				
	国庫支出金 ※1	県支出金	地方債 ※2	その他	一般財源
千円 147,000	千円 67,116	千円 —	千円 70,300	千円 —	千円 9,584

※1 国庫補助率 対象事業費(工事費 133,700 千円)の 1/2、(補償費 800 千円)の 1/3

※2 起債充当率 補助事業 地方負担分(69,884 千円)の 90%(公共事業等債)
(交付税措置率 22.2%)

単独事業 地方負担分(10,000 千円)の 75%(一般単独事業債)
(交付税措置率 —%)

金比羅公園



都市計画決定区域

事業認可区域 (A=21ha)

ハタ揚げ広場

多目的広場

立山5丁目

金刀比羅神社

西山1丁目

工事 L=110m
支障物件（水道管）移設補償 一式
費用対効果再算定 一式

事業費 147,000千円

長崎東高校



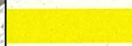
立山公園

長崎中学校

国道
206号

長崎駅

凡 例

	令和2年度まで施工箇所
	令和3年度施工予定箇所
	令和4年度以降施工予定箇所

予 算 説 明 書					事業名	予算額	
ページ	款	項	目	番号			
264～265	8 土木費	5 都市計画費	7 県施行事業 費負担金	1	都市計画費負担金	千円	
					1	社会資本整備総合交付金事業費	46,400
					2	街路事業費	15,225
					3	旧地方特定道路整備事業費	15,000
						計	76,625

1 概 要

都市計画道路の整備促進を図るため、県が施行する社会資本整備総合交付金事業やその他の単独事業に対して、地元負担金を支出する。

2 事業内容及び財源内訳

(1) 社会資本整備総合交付金事業費

(単位：千円)

図面 番号	路 線 名	事業費	財源内訳 ()内は負担割合				
			国 (5.75/10)	県 (3.25/10)	市 (1/10)	市費内訳	
						地方債 ^{※1}	一般財源
1	補) (都) 滑石町線 (大神宮工区)	464,000	266,800	150,800	46,400	41,700	4,700

(都)：都市計画道路

※1：起債充当率 90% (公共事業等債) (交付税措置率 22.2%)

(2) 街路事業費

(単位：千円)

図面 番号	路 線 名	事業費	財源内訳 ()内は負担割合				
			国 (—)	県 (5/10)	市 (5/10)	市費内訳	
						地方債	一般財源
2	単) (地高) 長崎南北 幹線道路 (調査)	30,450	—	15,225	15,225	0	15,225

(地高)：地域高規格道路

(3) 旧地方特定道路整備事業費

(単位：千円)

図面 番号	路線名	事業費	財源内訳 ()内は負担割合				
			国 (一)	県 (8.0/10)	市 (2.0/10)	市	
						地方債 ^{※2}	一般財源
3	単) (都) 滑石町線 (大神宮工区)	75,000	—	60,000	15,000	13,500	1,500

(都)：都市計画道路

※2：起債充当率90% (地方道路等整備事業債) (交付税措置率—%)

(4) 合計

(単位：千円)

都市計画費負担金	事業費	財源内訳				
		国	県	市	市	
					地方債	一般財源
合計	569,450	266,800	226,025	76,625	55,200	21,425

